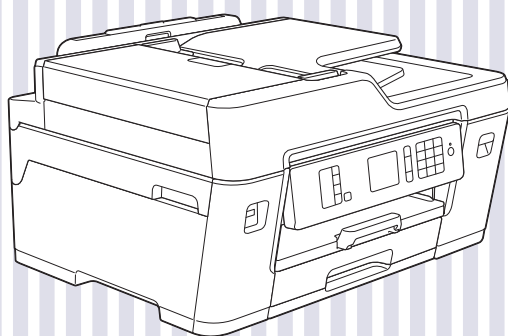


PRIVIO MFC-J6580CDW ユーザーズガイド ー基本編ー



本書「ユーザーズガイド 基本編」は、製品に関する全ての情報を含んでいません。
本書にない情報の詳細は、「マニュアルの構成」をご確認の上、それぞれのマニュアルをご覧ください。

3ページ

ブラザーのサポートサイトにアクセスして
最新の情報を調べる

support.brother.co.jp

サポート ブラザー

検索



オンラインユーザー登録をお勧めします。

Brother Online ▶ <https://online.brother.co.jp>

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

第1章
ご使用の前に

第2章
プリント

第3章
メディアプリント

第4章
コピー

第5章
スキャン

第6章
ファクス

第7章
こんなときは

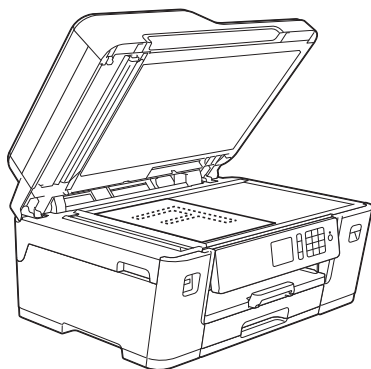
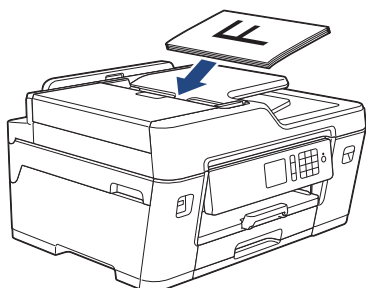
第8章
付録（索引）

こんなことができます

高速コピー / スキャン

ADF（自動原稿送り装置）や原稿台ガラスに、下図のように原稿を縦向きにセットすることで、高速でコピーやスキャンができます。

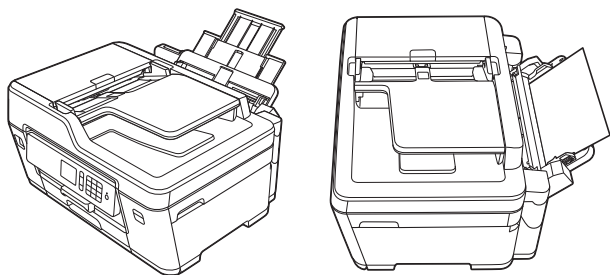
A4 サイズの原稿のみ、高速コピー / スキャンが可能です。



使いやすい多目的トレイ

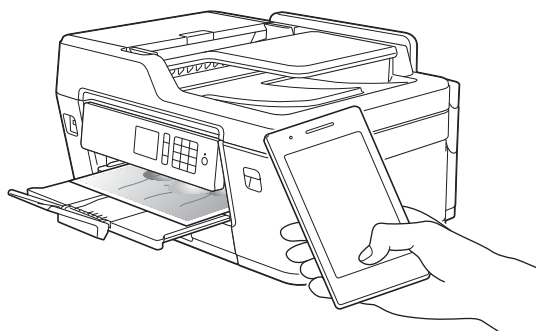
多目的トレイは、A3、封筒、はがきなど様々な用紙ニーズに合わせて使用することができます。簡単に用紙交換ができて、使いやすいトレイです。

⇒ 19 ページ「多目的トレイに A4 の用紙をセットする」



モバイル接続

本製品とモバイル端末を接続して Brother iPrint&Scan をインストールすれば、モバイル端末から多彩な機能を操作することができます。



詳しくは、「モバイルプリント&スキャンガイド Brother iPrint&Scan 用」をご覧ください。

(support.brother.co.jp/j/d/b4m2)



本製品と合わせて便利に使えるモバイルアプリは、こちらからダウンロードできます。

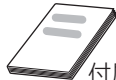
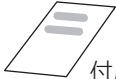
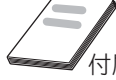
www.brother.com/apps



マニュアルの構成

本製品には次のマニュアルが用意されています。目的に応じて各マニュアルをご活用ください。

■ 製品に付属されています

1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。 はじめにお読みください。	 付属
2. かんたん設置ガイド 本製品の設置・接続に関する手順を説明しています。	 付属
3. ユーザーズガイド 基本編（冊子） 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について説明しています。	 付属

■ サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてご利用ください

ユーザーズガイド 応用編 基本編で使いかたを説明していない機能について説明しています。本製品が持つ便利で楽しい機能を最大限に使いこなしてください。	 support.brother.co.jp/j/d/b4m2
ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク 本製品をパソコンとつないでプリンターやスキャナーとして使うときの操作方法や、付属の各種アプリケーションについて詳しく説明しています。 また、本製品を手動でネットワークに接続するときの設定方法や、ネットワークに関して困ったときの対処方法、クラウド接続、モバイル機能やモバイルプリント&スキャンについて説明しています。	
モバイルプリント&スキャンガイド Android™ や iOS を搭載した携帯端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送する方法などを説明しています。	

最新版のマニュアルは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
support.brother.co.jp/j/d/b4m2

主な機能の目次

本製品の主な機能の一覧です。用途に応じてお読みください。

機能	内容	記載先のマニュアル名称
セットアップ	用紙をセットする	ユーザーズガイド 基本編
	パソコンに接続する	かんたん設置ガイド
	スマートフォンなどの携帯端末に接続する	かんたん設置ガイド
コピー	コピーする	ユーザーズガイド 基本編
	いろいろな機能を使ってコピーする（両面コピーなど）	ユーザーズガイド 応用編
プリント	パソコン（Windows®、Macintosh）から印刷する	ユーザーズガイド 基本編
	USB フラッシュメモリー内の写真を印刷する	ユーザーズガイド 基本編
	スマートフォンなどの携帯端末から印刷する（Brother iPrint&Scan）	モバイルプリント&スキャンガイド
	スマートフォンなどの携帯端末から印刷する	ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
	クラウドサービスからデータをダウンロードして印刷する	ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
ファクス	ファクスを送る、受け取る	ユーザーズガイド 基本編
	パソコンにファクスを転送する	ユーザーズガイド 応用編
	パソコンからファクスを送る、パソコンでファクスを受信する	ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
	スマートフォンなどの携帯端末からファクスを送る、受信したファクスを携帯端末で表示する（Brother iPrint&Scan）	モバイルプリント&スキャンガイド
スキャン	本体からスキャンする	ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
	パソコンからスキャンする	ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
	スマートフォンなどの携帯端末からスキャンする（Brother iPrint&Scan）	モバイルプリント&スキャンガイド
	スキャンしたデータをクラウドサービスに保存する	ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
こんなときは	画面にエラーメッセージが表示されたときは	ユーザーズガイド 基本編
	トラブル解決（困ったときは）	ユーザーズガイド 基本編
	製品仕様について	ユーザーズガイド 応用編

サポートサイトのご紹介

本製品に関する問題やご質問があるときは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）をご確認ください。

support.brother.co.jp

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）では：

- 目的別やアクセスの多い質問別など、色々な方法で検索できます。
- 質問に関連する情報を表示します。
- お客様の声をもとに定期的に更新しています。

よくあるご質問（Q&A）

お問い合わせ分類

アクセスランキング

新着Q&A

 **製品の使い方、トラブル解決**

▶ エラー表示

▶ 紙詰まり、紙送り

▶ 印刷

▶ スキャン

▶ コピー

▶ 電話

▶ ファクス

▶ スマートフォン、タブレット端末

▶ クラウド

▶ はがき印刷

▶ フォトメディアキャプチャー

▶ その他

 **製品セットアップ関連**

▶ 本体設置、設定

▶ ドライバー、ソフトウェア

▶ ネットワーク設定

 **消耗品、製品のお手入れ**

▶ 消耗品、用紙、オプション

▶ 製品のお手入れ

 **その他**

▶ 製品に関する一般的な質問

▶ OSのサポート情報

質問文から探す

例）紙が詰まった

検索

▶ Q&A番号から探す

お問い合わせ分類

アクセスランキング

新着Q&A

※サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）は継続的に更新を行っております。この画面は予告なく変更されることがあります。

目次

こんなことができます	2
マニュアルの構成	3
主な機能の目次	4
サポートサイトのご紹介	5
目次	6
本書の見かた	8
編集ならびに出版における通告	8
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただく ことをお勧めします	8
Brother Utilities について (Windows® のみ)	9

第 1 章 ご使用の前に 10

必ずお読みください

各部の名称とはたらき	10
操作パネル	10
待ち受け画面	11
メニュー	12
用紙のセット	13
各トレイにセットできる用紙サイズと向きに ついて	13
用紙トレイ 1 に A4 の用紙をセットする	15
用紙トレイ 1 に A3 の用紙をセットする	17
多目的トレイに A4 の用紙をセットする	19
用紙の種類とサイズを設定する	20
トレイ確認を設定する	21
原稿のセット	22
原稿台ガラスに原稿をセットする	22
ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする	22
必要に応じて設定する	24
日付と時刻を設定する	24
音量を設定する	24
回線種別を設定する	24
ナンバー・ディスプレイサービスを利用する	24

第 2 章 プリント 25

プリンターとして使う	25
Windows® の場合	25
Macintosh の場合	25

第 3 章 メディアプリント 26

メディアのデータをプリントする	26
USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリント する	26

第 4 章 コピー 27

コピーする	27
コピーする	27
設定を変えてコピーするには	27

第 5 章 スキャン 28

スキャンする	28
スキャンしたデータをパソコンに保存する	28
付属のアプリケーションソフト ControlCenter を 使ってスキャンする	28

第 6 章 ファクス 30

送信 / 受信

ファクスを送る	30
ファクスを送る	30
電話帳に登録する	32
ファクスを受ける	33
受信モード / 着信回数の設定	33
自動的に受ける	34
電話に出たから受ける	34

通信管理

発信元を登録する	35
送信したファクスに印刷される自分の名前と 番号を登録する	35

第 7 章 こんなときは 36

紙が詰まったときは	36
用紙が詰まったときは	36
原稿が詰まったときは	43
印刷品質が良くないときは	46
印刷品質をチェックする	46
罫線ずれ、文字ぶれを改善する	47
スキャナー (読み取り部) を清掃する	48
給紙ローラーを清掃する	48
画面にメッセージが表示されたときは	49
無線 LAN 設定で困ったときは (無線 LAN レポート)	56
故障かな? と思ったときは (修理を依頼される前に)	57
プリント (印刷) のトラブル	57
印刷品質のトラブル	58
給紙・排紙のトラブル	62
コピーのトラブル	63
スキャンのトラブル	63
メディアプリントのトラブル	64

電話・ファクスのトラブル	64
ネットワークのトラブル	67
その他のトラブル	67
ファクス通信で困ったときは	68
エラーが発生したときのファクスの転送方法	68
回線環境を改善する	69
初期状態に戻す	71
機能設定を元に戻す	71
ネットワーク設定を元に戻す	71
電話帳・履歴・メモリーを消去する	72
すべての設定を元に戻す	72
こんなときは	73
停電になったときは	73
本製品のシリアルナンバーを確認する	73
本製品のファームウェアのバージョンを調べる ...	73
本製品を輸送するときは	74
本製品を廃棄するときは	74

第 8 章 付録 75

索引	75
関連製品のご案内	76
innobella	76
消耗品	76
消耗品などのご注文について	79
インクカートリッジの回収・リサイクルの ご案内	79
アフターサービスのご案内	

本書の見かた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
お願い	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。

 本書に掲載されている画面は、実際の画面と異なることがあります。

編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2016 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをお勧めします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。
最新のドライバーに入れ替えると、パソコンの新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。
最新のドライバーやファームウェアは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてください。ダウンロードやインストールの手順についても、サポートサイトに掲載されています。support.brother.co.jp

Brother Utilities について (Windows® のみ)

パソコンに本製品のプリンタードライバーをインストールすると [Brother Utilities] アイコン  が表示されます。[Brother Utilities] は、さまざまな機能を実行できるソフトウェアです。

1 Brother Utilities を選ぶ

- Windows Vista®, Windows® 7 の場合
スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Brother] -  (Brother Utilities) の順にクリックします。
- Windows® 8 の場合
スタート画面またはデスクトップ上の  (Brother Utilities) をダブルクリックまたはタップします。
- Windows® 8.1 の場合
スタート画面の左下の  をクリックします。(タッチパネルをご使用の場合は、下から上へスワイプしても、アプリ画面が表示されます。)
アプリ画面が表示されたら  (Brother Utilities) をクリックまたはタップします。
- Windows® 10 の場合
スタートメニューから [すべてのアプリ] - [Brother] -  (Brother Utilities) の順にクリックします。

[Brother Utilities] ダイアログボックスが表示されます。

2 モデル名を選択する



3 ナビゲーションバーのメニューからお使いになる機能を選ぶ

ドライバーをアンインストールする (Windows® のみ)

ドライバーをアンインストールする場合は、以下の方法で行ってください。

1 (Brother Utilities) をクリックまたはタップする

[Brother Utilities] ダイアログボックスが表示されます。

2 モデル名を選択する

3 ナビゲーションバーから [ツール] - [アンインストール] をクリックする

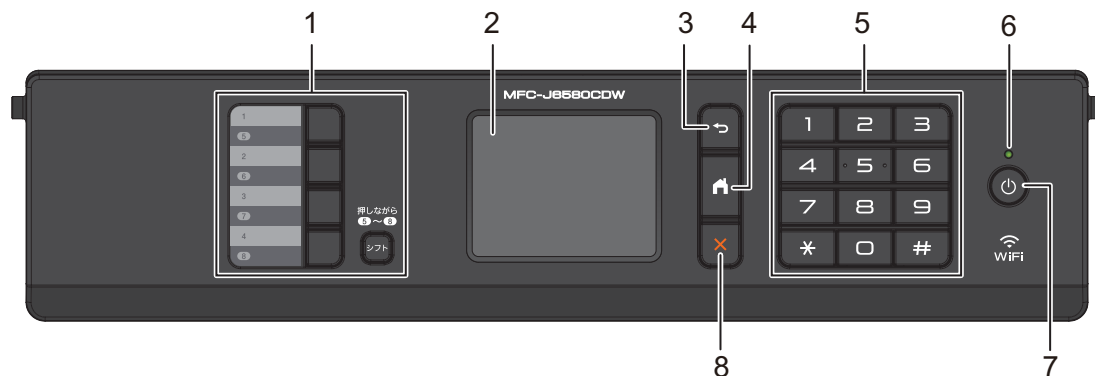
4 画面の指示に従って操作する

ドライバーとソフトウェアがアンインストールされます。

各部の名称とはたらき

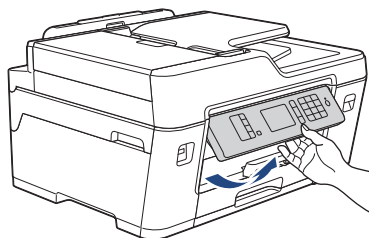
必ずお読みください

操作パネル



1	ワンタッチボタン	よく使う機能の設定条件を、1～8のボタンに登録し、ワンタッチで呼び出せるようにします。 ワンタッチボタンの5～8に登録または呼び出す場合は、シフトボタンを押しながらワンタッチボタンを押します。 ワンタッチボタンの登録、呼び出しについて詳しくは、 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第2章「ショートカットを登録する」
2	タッチパネル	各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。 画面に直接タッチして各設定を行います。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第1章「画面の操作方法」
3	戻るボタン	1つ前の画面に戻すときに押します。
4	ホームボタン	設定を中止するときや待ち受け画面に戻るときに押します。
5	ダイヤルボタン	ダイヤルするとき、コピー部数を入力するときなどに押します。
6	LED ランプ	本製品の電源がオンになると、LED が点灯します。 スリープ中は、LED が点滅します。
7	電源ボタン	電源をオン/オフするときに押します。
8	停止ボタン	処理中の動作を中止するときに押します。

■ 操作パネルは使いやすい角度に調整してください



待ち受け画面

本製品には 3 タイプの待ち受け画面が用意されています。待ち受け画面からインク残量を確認でき、ショートカット、Wi-Fi 設定、メニュー画面などを表示することができます。

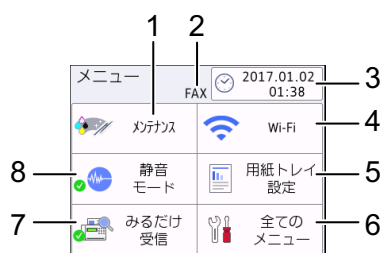
画面上の ◀▶ を押すと 3 タイプの待ち受け画面のあいだを移動できます。



1	日時表示 / メッセージ表示		現在の日時が表示されます。 また、ファクスを受信したり、エラーが発生したりすると、この位置にメッセージが表示されます。メッセージが重複した場合は交互に表示されます。
			【ブラウザーからのお知らせ】や【ファームウェア更新通知】を【オン】に設定すると、新着のお知らせが表示されます。(本製品がインターネット接続されている場合のみ) を押すと詳細内容が表示されます。 また、みるだけ受信やメモリ保持など、ファクスをメモリーに保存する設定にしている場合に、ファクスを受信すると新着ファクスの件数が表示されます。
			エラーが発生した場合は、メッセージを表示してお知らせします。 を押すと現在の状態や、保守手順を表示します。 ⇒ 49 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」の手順に従って操作、保守を行ってください。 を押すと待ち受け画面に戻ります。
2	静音モード表示		静音モード設定になっている場合に表示されます。 お買い上げ時は【オフ】に設定されています。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「印刷音を軽減する」
3	モードボタン		押すと各モードに切り替わります。 ファクス／コピー／スキャン／クラウド／お役立ちツール／メディア ／便利な A3 コピー／ソフトウェアダウンロード クラウド、お役立ちツールについて詳しくは、⇒ ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワーク
4	インク残量表示 / インクメニューボタン		マゼンタ、シアン、イエロー、ブラックの各インクについてそれぞれ残量の目安が表示されます。押すとインクメニューが表示されます。
5	メニューボタン		メニューを表示させるときに押します。 ⇒ 12 ページ「メニュー」
6	Wi-Fi 設定ボタン / 無線 LAN 状態		本製品と無線 LAN アクセスポイントを接続するときに押します。 (Wi-Fi® 接続されていることを示す表示ではありません。) 設定について詳しくは、⇒ かんたん設置ガイド
			無線 LAN 接続時に、電波状態を 3 段階 (、📶、📶) で表示します。
			無線 LAN アクセスポイントとつながらない場合に表示されます。
			無線 LAN 設定が無効になっている場合に表示されます。
7	ショートカットボタン		よく使う機能やこだわりの設定内容をショートカットとして登録したり、登録したショートカットを呼び出したりすることができます。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「ショートカットを登録する」

メニュー

待ち受け画面の  を押すと表示されるメニューです。



1	メンテナンスボタン	押すと下記のメンテナンスメニューが表示されます。 印刷品質のチェックと改善／ヘッドクリーニング／詰まった紙片の除去／給紙ローラーのクリーニング／インク残量／インクカートリッジ型番／印刷設定オプション
2	受信モード	現在の受信モードを表示します。 ⇒ 33 ページ「受信モードを設定する」
3	日時表示 / 時計セットボタン	現在の日時が表示されており、押すと時計セットの画面に飛びます。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「日付と時刻を設定する」
4	Wi-Fi 接続・電波状態表示 / Wi-Fi 設定ボタン	無線 LAN 設定のオン / オフが表示されます。押すと Wi-Fi 設定の画面に飛びます。無線 LAN 接続時は、電波状態を 3 段階（. ㏿ ㏿）で表示します。
5	用紙トレイ設定ボタン	押すとトレイ設定の画面に飛びます。各トレイの用紙タイプと用紙サイズを変更することができます。 ⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」
6	全てのメニューボタン	本製品を使用する上で必要な、さまざまな設定メニューの入り口です。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 10 章「機能一覧」
7	みるだけ受信オン・オフ表示 / みるだけ受信設定ボタン	現在のファクスの見かたが表示されており、押すとみるだけ受信のオン・オフ設定ができます。 ・オン（チェックマーク）：受信したファクスは印刷されず、画面上で確認します。 ・オフ（×マーク）：受信したファクスは印刷されます。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「ファクスの見かた」
8	静音モードオン・オフ表示 / 静音モード設定ボタン	押すと静音モードの設定画面に飛びます。静音モードをオンにすると、印刷時のノイズを軽減することができます。 オンに設定した場合は、アイコンにチェックマークが付き、待ち受け画面にも静音モードのアイコンが表示されます。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「印刷音を軽減する」



本製品には ARPHIC TECHNOLOGY CO.,LTD. 製のフォントを採用しております。

用紙のセット

印刷品質は用紙の種類によって大きく左右されます。目的に合った用紙を選んでください。

⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「使用できる用紙」

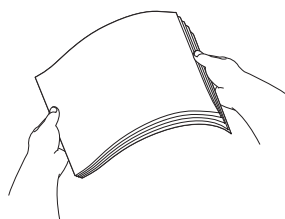
印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

⇒ 76 ページ「専用紙・推奨紙」

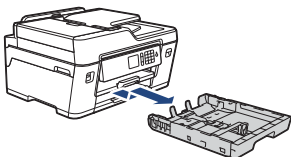
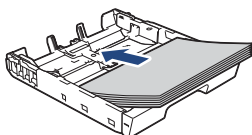
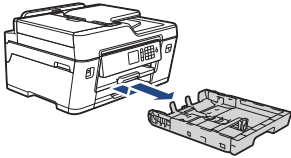
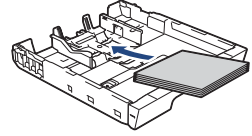
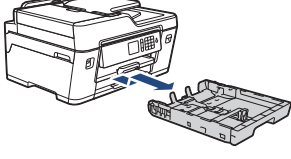
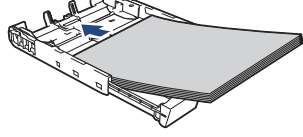
各トレイにセットできる用紙サイズと向きについて

1 用紙をセットする

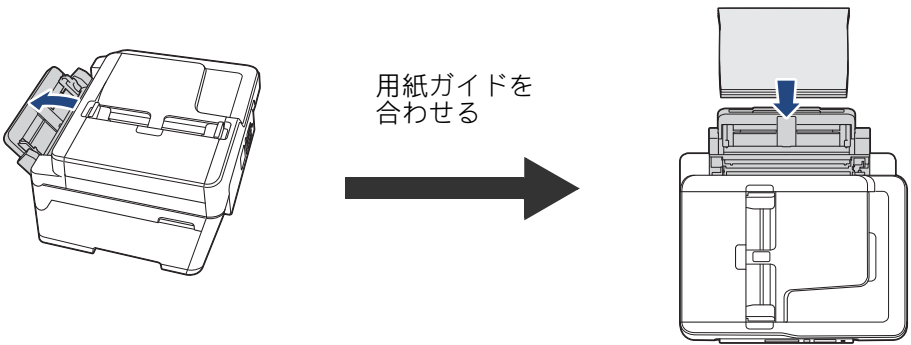
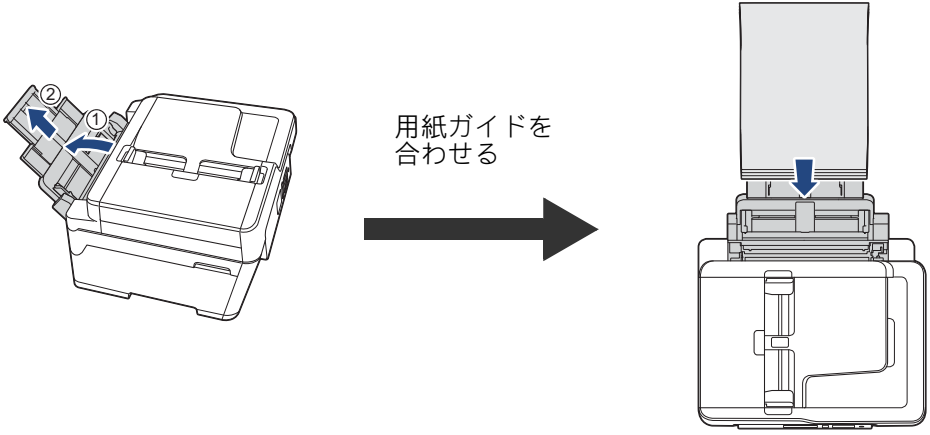
-  用紙をさばきます。
用紙がカールしていないこと、しわがないことを確認してください。
用紙がカールしていたり、しわがあると紙づまりの原因になります。



用紙のサイズによって、セット方法が異なります。下記の表をご覧ください。

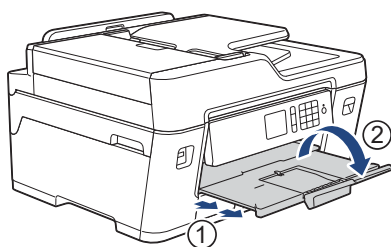
用紙トレイ 1	用紙のセット方法		
• A4 ◆ • US レター • B5 (JIS) • エグゼクティブ		用紙ガイドを 合わせる	横方向 
• A5 • A6 • B6 (JIS) • L 判 • 2L 判 • ハガキ • 往復ハガキ • ポストカード • インデックスカード • 封筒 (角形 2 号を除く)		用紙ガイドを 合わせる	縦方向 
• A3 ◆ • B4 (JIS) • レジャー • リーガル • 封筒 (角形 2 号)		トレイを拡張して、 用紙ガイドを合わせる	縦方向 

《第 1 章 ご使用の前に》

多目的トレイ	用紙のセット方法
• A4 ◆ • US レター • B5 (JIS) • エグゼクティブ	 横方向 用紙ガイドを合わせる
• A3 • B4 (JIS) • レジャー • リーガル • A5 • A6 • B6 (JIS) • L 判 • 2L 判 • ハガキ • 往復ハガキ • ポストカード • インデックスカード • 封筒	 縦方向 用紙ガイドを合わせる

◆は、この章で用紙のセット方法を説明しています。
 その他の用紙サイズのセット方法については、
 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「用紙のセット」

2 用紙ストッパーを確実に引き出し (1)、フラップを開く (2)



3 必要に応じて、用紙の種類とサイズを設定する

⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」

用紙トレイ 1 に A4 の用紙をセットする

ここでは、A4 サイズ用紙のセット方法を説明します。

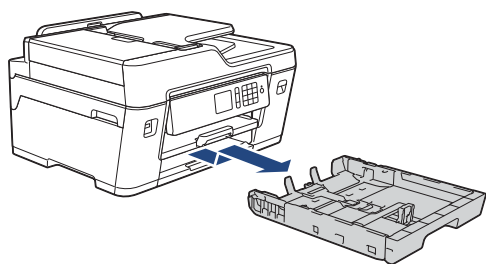
その他の用紙サイズのセット方法については、
⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「用紙のセット」
用紙をセットしたときは、本製品の【用紙トレイ
設定】を設定してください。
⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」

【トレイ確認】が【オン】の場合は、用紙トレイを引き抜いたときに、用紙サイズや用紙タイプを変更するかどうかの確認メッセージが表示されます。

画面の指示に従って、必要に応じて用紙サイズや用紙タイプを変更してください。

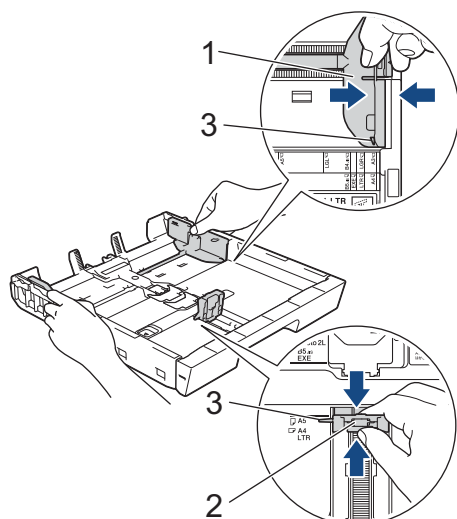
トレイ確認設定については、⇒ 21 ページ「トレイ確認を設定する」

1 用紙トレイ 1 を矢印のように引き出す



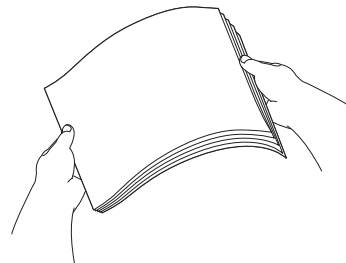
2 幅のガイド (1) と長さのガイド (2) の△の目印 (3) を、用紙サイズを目盛りに合わせて合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。



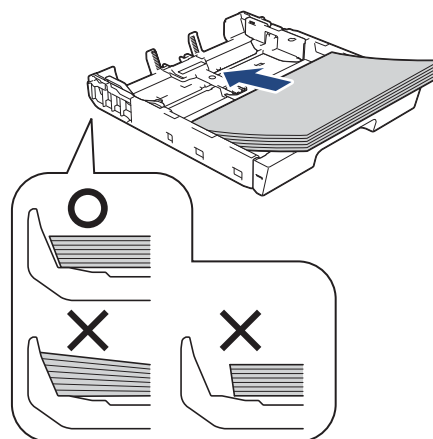
3 用紙をさばく

用紙がカールしていないこと、しわがないことを確認してください。
用紙がカールしていたり、しわがあると紙づまりの原因になります。

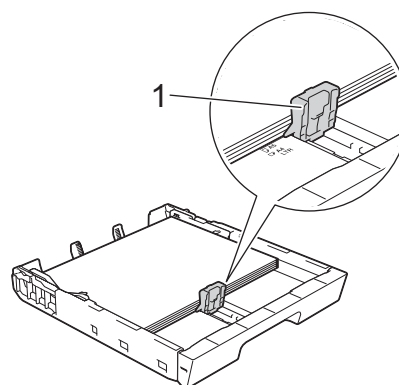


4 印刷したい面を下にして、用紙をセットする

用紙は、強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。

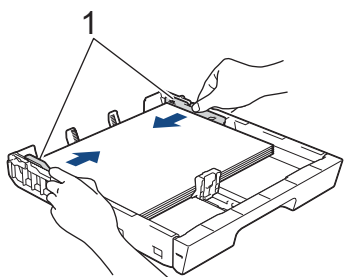


5 用紙が、長さのガイド (1) に合っていることを確認する

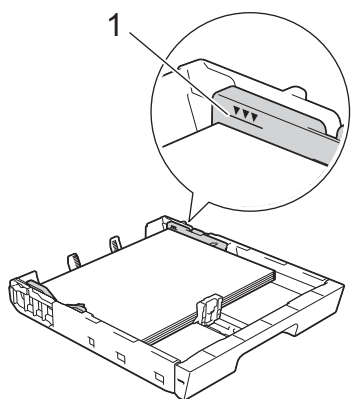


6 幅のガイド (1) を、用紙にぴったりと合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。

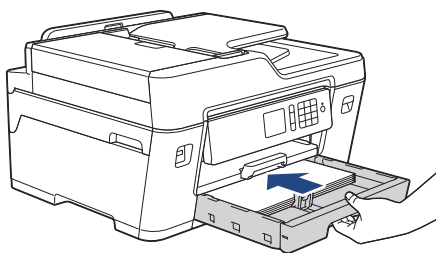


7 用紙がトレイ内側の▽マーク (1) を超えていないことを確認する

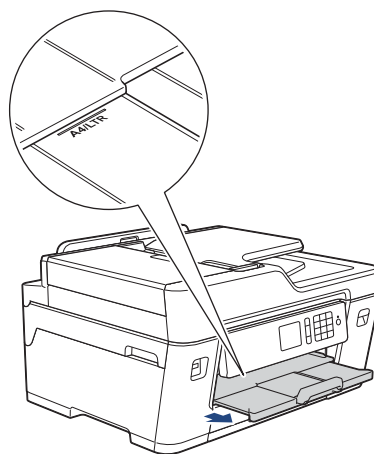


8 用紙トレイ 1 を元に戻す

用紙トレイ 1 をゆっくりと確実に本製品に戻します。



9 用紙ストッパーを「A4/LTR」の位置まで引き出す



10 必要に応じて、用紙の種類とサイズを設定する

⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」

用紙トレイ 1 に A3 の用紙をセットする

ここでは、A3 サイズ用紙のセット方法を説明します。

その他の用紙サイズのセット方法については、
⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「用紙のセット」
用紙をセットしたときは、本製品の【用紙トレイ設定】を設定してください。

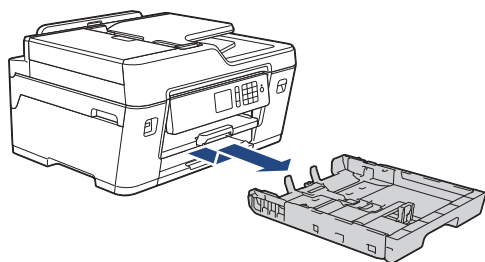
⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」

【トレイ確認】が【オン】の場合は、用紙トレイを引き抜いたときに、用紙サイズや用紙タイプを変更するかどうかの確認メッセージが表示されます。

画面の指示に従って、必要に応じて用紙サイズや用紙タイプを変更してください。トレイ確認設定については、⇒ 21 ページ「トレイ確認を設定する」

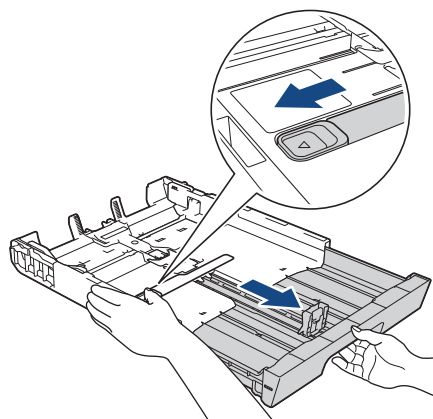
1 用紙トレイ 1 を矢印のように引き出す

トレイは平らな場所に置いてください。



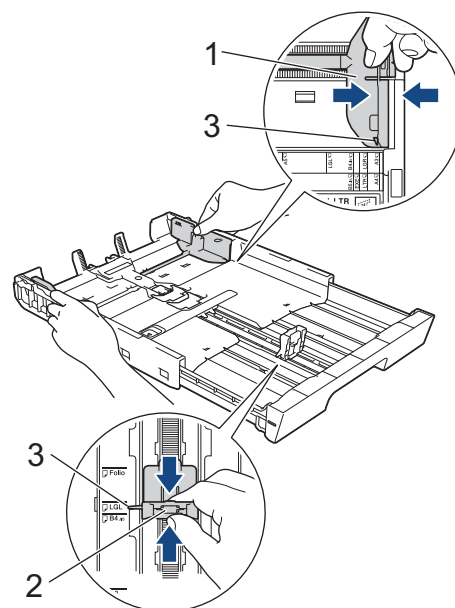
2 緑色のロックレバーを左へ押したまま、トレイを引き伸ばす

トレイが止まる位置まで完全に伸ばしてください。



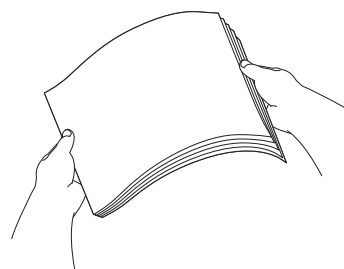
3 幅のガイド (1) と長さのガイド (2) の△の目印 (3) を、用紙サイズを目盛りに合わせて合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。



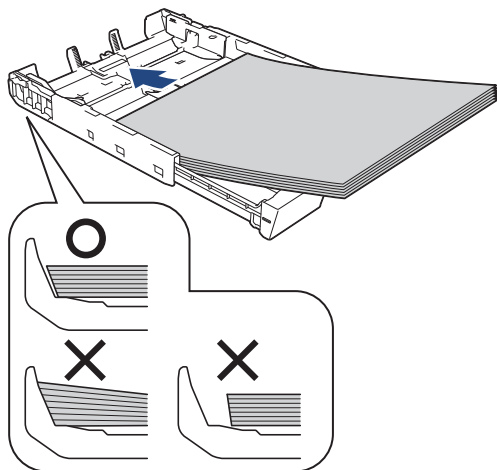
4 用紙をさばく

用紙がカールしていないこと、しわがないことを確認してください。
用紙がカールしていたり、しわがあると紙づまりの原因になります。

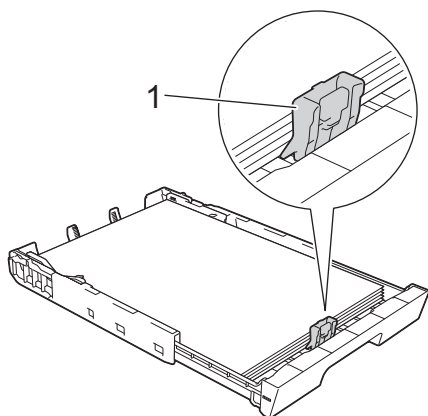


5 印刷したい面を下にして、用紙をセットする

用紙は、強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。

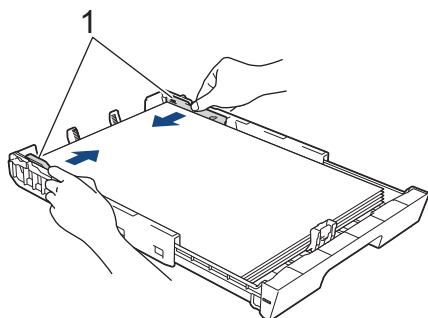


6 用紙が、長さのガイド（1）に合っていることを確認する

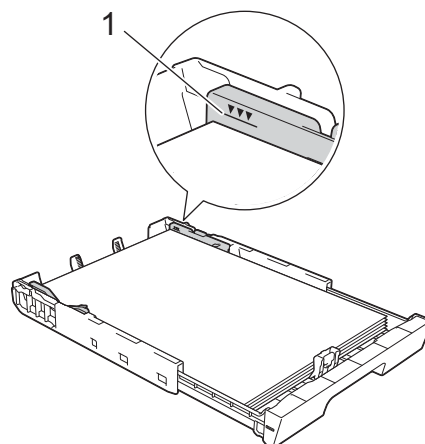


7 幅のガイド（1）を、用紙にぴったりと合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。

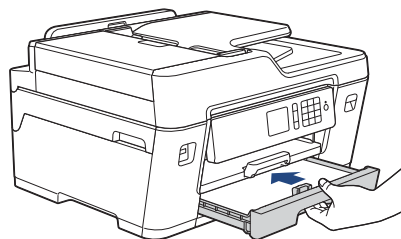


8 用紙がトレイ内側の▽マーク（1）を超えていないことを確認する

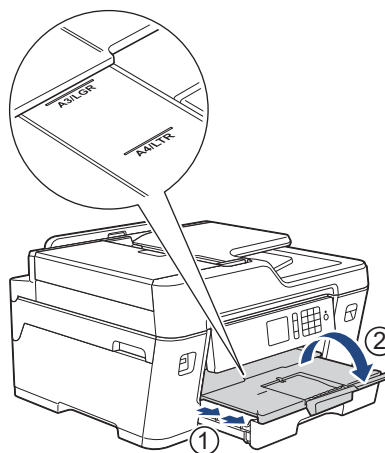


9 用紙トレイ 1 を元に戻す

用紙トレイ 1 をゆっくりと確実に本製品に戻します。



10 用紙ストッパーを「A3/LGR」の位置まで引き出し（1）、フラップを開く（2）



11 必要に応じて、用紙の種類とサイズを設定する

⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」

多目的トレイに A4 の用紙をセットする

多目的トレイには、A4 サイズの普通紙で 100 枚、はがきで 50 枚までセットできます。

ここでは、A4 サイズ用紙のセット方法を例に説明をします。

その他の用紙サイズのセット方法については、
⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「用紙のセット」

用紙をセットしたときは、本製品の【用紙トレイ設定】を設定してください。

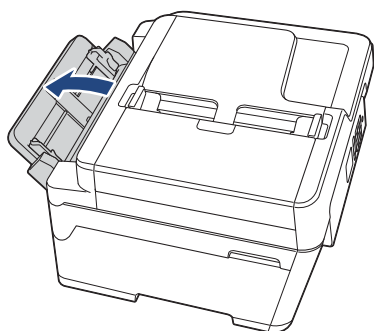
⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」

【トレイ確認】が【オン】の場合は、多目的トレイに用紙をセットしたときに、用紙サイズや用紙タイプを変更するかどうかの確認メッセージが表示されます。

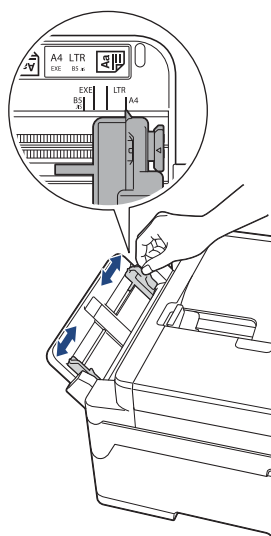
画面の指示に従って、必要に応じて用紙サイズや用紙タイプを変更してください。

トレイ確認設定については、⇒ 21 ページ「トレイ確認を設定する」

1 多目的トレイを開く



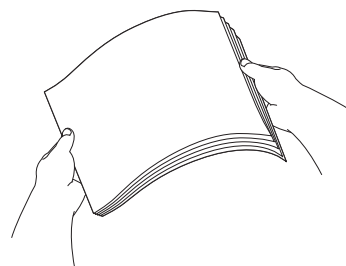
2 用紙ガイドをつまんで動かし、用紙サイズの目盛りに合わせる



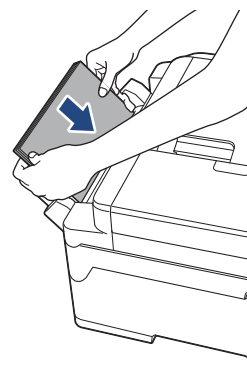
3 用紙をさばく

用紙がカールしていないこと、しわがないことを確認してください。

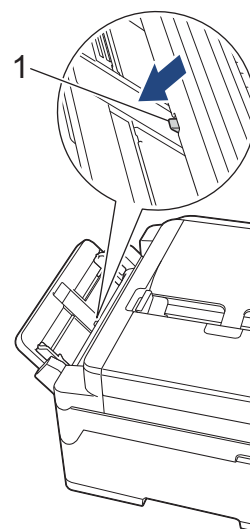
用紙がカールしていたり、しわがあると紙づまりの原因になります。



4 印刷する面を上にして、用紙をセットする

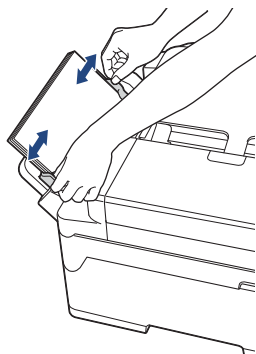


多目的トレイに用紙がセットできない場合は、解除レバー (1) を本体の後ろ方向に押しながら、用紙をセットしておしてください。

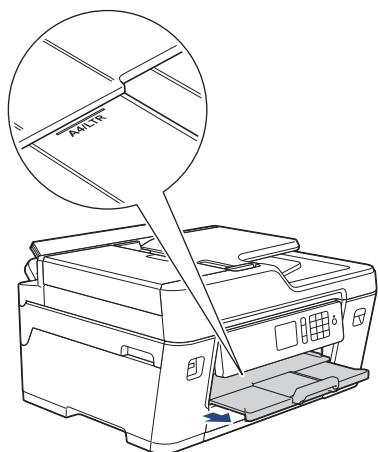


5 用紙ガイドを、用紙にぴったりと合わせる

用紙がトレイの中央にセットされるように、両手でガイドを調節します。



6 用紙ストッパーを「A4/LTR」の位置まで引き出す



7 必要に応じて、用紙の種類とサイズを設定する

⇒ 20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」

用紙の種類とサイズを設定する

【用紙トレイ設定】

用紙トレイごとに、通常よく使う用紙の種類やサイズを設定します。

お買い上げ時は、用紙の種類（用紙タイプ）が【普通紙】、サイズは【A4】に設定されています。

🔧 【用紙トレイ設定】で【多目的トレイ】を選択すると、多目的トレイの説明画面が表示される場合があります。内容を確認して【OK】を押し、次に進んでください。

1 🛠️ を押す

2 【用紙トレイ設定】を押す



3 設定するトレイを選ぶ

4 【用紙タイプ】を押す

5 用紙の種類を選ぶ

6 【用紙サイズ】を押す

7 用紙のサイズを選ぶ

設定したトレイによって、選べる用紙サイズが異なります。

8 🏠 を押して設定を終了する

📄 コピー、ファクス、プリント、JPEG プリントに使用する用紙トレイをあらかじめ選択することもできます。

⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「用紙トレイの設定をする」

トレイ確認を設定する

【トレイ確認】

【トレイ確認】を【オン】にすると、用紙トレイが抜かれたときや多目的トレイに用紙がセットされたときに、トレイの用紙設定を変更するかどうかの確認メッセージが表示されます。

お買い上げ時は、【オン】に設定されています。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【基本設定】、 【用紙トレイ設定】、【トレイ確認】 を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 【オン】または【オフ】を押す

- 【オン】：
確認メッセージを表示します。
- 【オフ】：
確認メッセージを表示しません。

4 を押して設定を終了する

原稿のセット

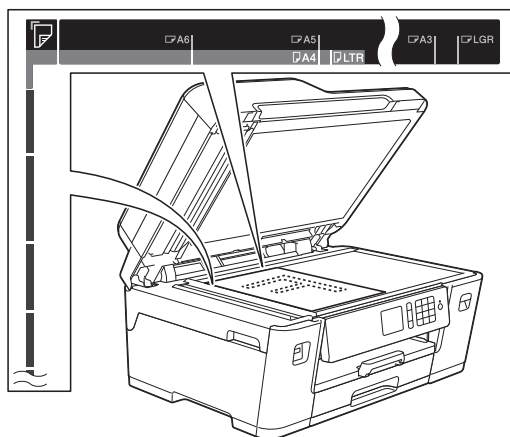
原稿台ガラスに原稿をセットする

原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。原稿台には、最大重量 2kg までの原稿をセットできます。

 原稿台ガラスを使用するときは、ADF（自動原稿送り装置）から原稿を取り除いてください。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの左奥に合わせて、原稿のおもて面を下にしてセットする



3 原稿台カバーを閉じる

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿は下記のとおりです。これ以外の原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。

- ・ 最大サイズ：297mm × 431.8mm
- ・ 最小サイズ：105mm × 148mm
- ・ 厚さ：0.08mm ～ 0.12mm
- ・ 坪量：64g/m² ～ 90g/m²

ADF（自動原稿送り装置）にセットできない原稿



クリップの付いた原稿



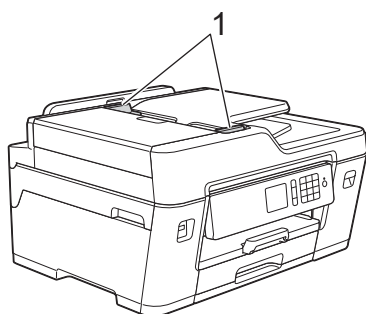
ホチキスでとじてある原稿

- ・ インクやのり、修正液などが乾いていない原稿
- ・ 異なるサイズ・厚さ・紙質を混ぜた原稿
- ・ しわ、折り目のついた原稿
- ・ カールした原稿
- ・ 折ってある原稿
- ・ 破れた原稿
- ・ とじ穴のある原稿
- ・ 付箋など接着面がある原稿
- ・ トレーシングペーパーのような半透明な原稿
- ・ セロハンテープなどでつなぎ合わせてある原稿
- ・ カーボン紙、ノーカーボン紙、裏カーボン紙の原稿
- ・ その他特殊な原稿

ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする

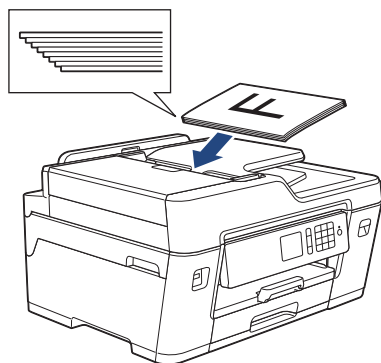
本製品には、複数枚の原稿を連続して読み取ることのできる ADF (自動原稿送り装置) が搭載されています。複数枚の原稿を読み取るときに便利です。

1 ADF ガイド (1) を原稿のサイズに調整する

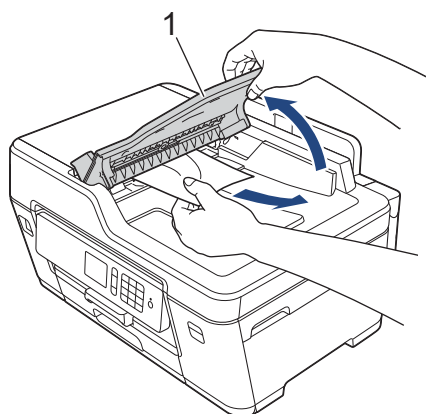


2 原稿は、さばいてからそろえて、読み取りたい面を上にしてローラーに当たる位置まで差し込む

原稿は、一番上から順番に読み取られます。



 小さい原稿をセットした場合、読み取り後に排出された原稿を取り除くことができないときは、ADF 原稿トレイ (1) を持ち上げて原稿を抜き取ってください。



必要に応じて設定する

ご使用の前に必要に応じて設定を行ってください。

日付と時刻を設定する

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は待ち受け画面に表示され、発信元登録をしてあればファクスを送信したときに相手側の用紙にも印刷されます。

設定方法について、詳しくは⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「日付と時刻を設定する」

発信元登録について、詳しくは⇒ 35 ページ「発信元を登録する」

音量を設定する

本製品の音量を調整します。

設定方法について、詳しくは⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「音量を設定する」

回線種別を設定する

設置時に回線種別が自動設定できなかった場合や、引っ越しなどで電話回線の環境が変わったときなどに手動で回線種別を設定します。

設定方法について、詳しくは⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「電話 / ファクス回線種別を設定する」

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

以下の条件でご利用の場合に、本製品で利用できる機能です。

電話会社の有料サービスを契約していて、

- 本製品でファクスを使用する場合
- 本製品に外付け電話を接続して電話やファクスを利用する場合

ファクス受信や電話着信の相手の番号を本製品に表示します。

電話会社の有料サービスが契約されているか、事前に必ずご確認ください。(NTT の場合の有料サービス名：ナンバー・ディスプレイサービス)

サービスの詳細については、ご利用の電話会社にお問合せください。

ナンバー・ディスプレイ機能を設定する

電話会社と有料サービスを契約している場合、本製品、または外付け電話のどちらかに電話番号を表示します。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【ファクス】、【ナンバーディスプレイ】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲ / ▼ を押して画面を送ります。

3 設定項目を選ぶ

- 【あり (本製品に表示)】

本製品の画面に番号を表示します。本製品に外付け電話を接続している場合は、外付け電話のナンバー・ディスプレイ機能をオフにしてください。

- 【あり (外付け電話に表示)】

本製品と接続している外付け電話に番号を表示します。外付け電話のナンバー・ディスプレイ機能をオンにしてください。

- 【なし】

本機能を使用しないときや、有料サービスの契約をしていないときに選んでください。

4 を押して設定を終了する

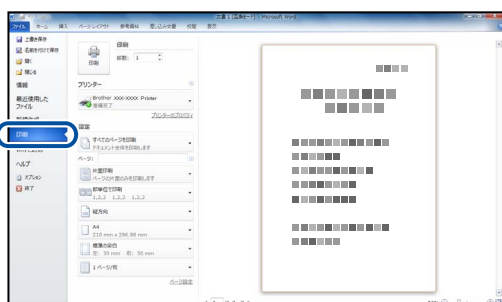
-  プランチ接続 (並列接続) をしているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。
-  ISDN 回線を利用しているときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプターの設定が必要です。
-  構内交換機 (PBX) に接続する場合は、構内交換機 (PBX) がナンバー・ディスプレイに対応している必要があります。
-  IP 電話による発信や着信は、契約しているプロバイダーや、接続している機器により、ナンバー・ディスプレイの動作が異なります。ご不明な点は、お客さまが契約しているプロバイダー、接続している機器メーカーへお問い合わせください。
-  電話回線にガス検針器やセキュリティ装置などが接続されている場合は、誤動作することがあります。

プリンターとして使う

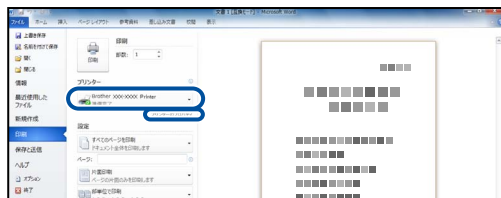
本製品とパソコンを接続して、パソコンから印刷できます。
本製品をプリンターとして使用する場合はプリンタードライバをインストールする必要があります。ドライバのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」をお読みください。

Windows® の場合

- 1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選ぶ



- 2 【印刷】ダイアログボックスの【プリンター】で、接続している本製品を選び、【プリンターのプロパティ】をクリックする



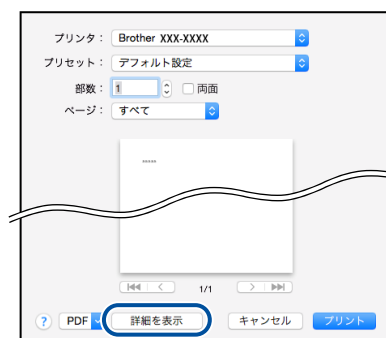
- 3 必要に応じて用紙サイズやカラー、その他の項目を設定し、【OK】をクリックする

サイズは「基本設定」、カラーは「拡張機能」タブから設定します。

- 4 【印刷】をクリックして印刷を実行する

Macintosh の場合

- 1 アプリケーションの【ファイル】メニューから【プリント】を選ぶ
- 2 【プリンタ】で、接続している本製品を選ぶ
- 3 【詳細を表示】をクリックする



- 4 必要に応じて用紙サイズやカラー、その他の項目を設定し、【プリント】をクリックする

メディアのデータをプリントする

USB フラッシュメモリーを本製品の USB フラッシュメモリー差し込み口に差し込んで、直接プリントします。

重要

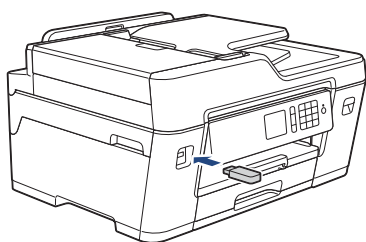
- 差し込み口に本製品に対応していないものを差し込まないでください。本製品が破損する恐れがあります。

USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする

【JPEG プリント】

USB フラッシュメモリー内の画像を画面で確認・プリントできます。

1 USB フラッシュメモリーを差し込む



2 【JPEG プリント】を押す

3 【画像選択】を押す

USB フラッシュメモリー内の画像が表示されます。

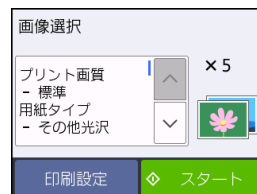
4 プリントしたい画像を押す

目的の画像が表示されていないときは、◀/▶を押して画面を送ります。

5 【+】 / 【-】 でプリント枚数を設定し、【OK】を押す

6 手順④、⑤を繰り返して、プリントしたい画像をすべて選び、【OK】を押す

7 画面で設定を確認する



- ✎ 【印刷設定】を押すと、プリント画質や用紙のサイズなどの設定を一時的に変更することができます。

8 【スタート】を押す

9 アクセスが終了していることを確認して、USB フラッシュメモリーを引き抜く

コピーする

モノクロまたはカラーでコピーします。画質や濃度を変更したり、いろいろなコピーをすることができます。

コピーする

原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

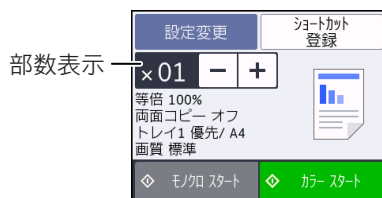
1 原稿をセットする

⇒ 22 ページ「原稿のセット」

2 【コピー】を押す

3 必要に応じて、設定を変更する

普通紙または A4 以外の用紙を使用する場合は、【設定変更】を押し、【用紙タイプ】と【用紙サイズ】の設定を変更してください。



- 部数を変更する
【-】 / 【+】 を押し、部数を入力します。部数表示を押して表示されるテンキーや操作パネルのダイヤルボタンからも入力できます。
- 設定を変更する
【設定変更】を押し、変更したい項目を選びます。設定が終わったら【OK】を押します。

4 【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押す

コピーを中止する

途中でコピーを中止するには、 を押してください。

設定を変えてコピーするには

待ち受け画面の【コピー】を押し、【設定変更】を押します。設定項目が表示されるので、変更したい項目を押します。

目的のキーが表示されていないときは、▲ / ▼ を押して画面を送ります。

- 次の設定について詳しくは、
⇒ ユーザーズガイド 応用編 第3章「設定を変えてコピーするには」
 - コピー画質
 - 用紙トレイ選択
 - 拡大 / 縮小
 - コピー濃度
 - スタック / ソート
 - レイアウト コピー
 - レイアウト選択
 - 両面コピー
 - 便利なコピー設定
 - 設定を保持する
 - 設定をリセットする
 - ショートカット登録

スキャンする

本製品でスキャンしたデータを接続されているパソコンに送ります。
本製品をスキャナーとして使用する場合はスキャナードライバーをインストールする必要があります。
ドライバーのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」をお読みください。

スキャンしたデータをパソコンに保存する

1 原稿をセットする

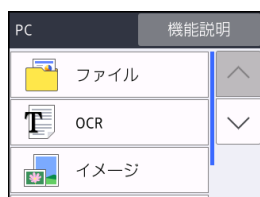
⇒ 22 ページ「原稿のセット」

2 【スキャン】を押す

3 【PC】が選ばれていることを確認して、【PC】を押す

4 【ファイル】を押す

パソコンに USB のみで接続している場合は、手順 6 に進んでください。



5 スキャンした画像を保存するパソコンを選ぶ

画面に表示されている中から希望のパソコンを選びます。
(USB でも接続している場合は、【< USB >】とパソコン名が両方表示されています。)

6 【スタート】を押す

付属のアプリケーションソフト ControlCenter を使ってスキャンする

Windows® の場合

プリンタードライバーと一緒にインストールされている ControlCenter4 を使ったスキャンの方法です。
ControlCenter4 には、[Home モード] と [Advanced モード] の 2 種類のモードが用意されています。ここでは、[Advanced モード] を選択した手順で説明しています。

1 原稿をセットする

⇒ 22 ページ「原稿のセット」

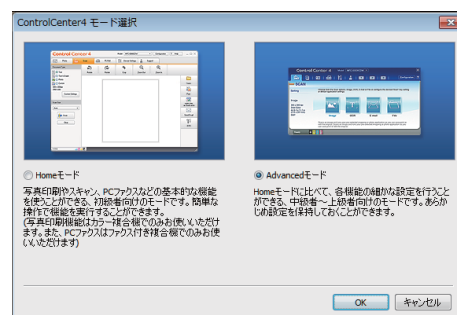
2 パソコンのタスクトレイにある (ControlCenter4) アイコンをクリックし、【開く】をクリックする

タスクトレイに  が表示されていないときは、Brother Utilities を起動してから、[スキャンする] - [ControlCenter4] をクリックします。

⇒ 9 ページ「Brother Utilities について (Windows® のみ)」

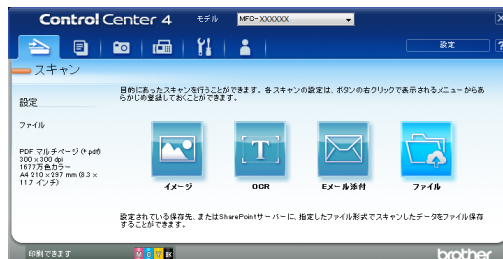
3 【設定】をクリックして、【モード選択】を選ぶ

4 【Advanced モード】を選び、【OK】をクリックする



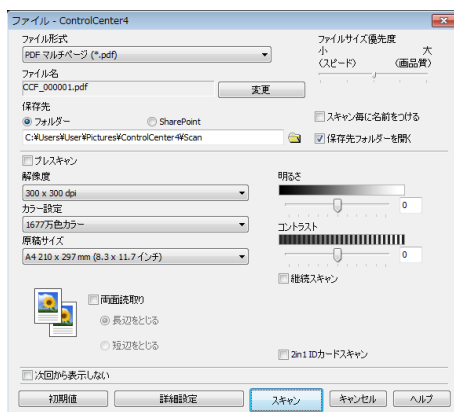
- 5** 画面上部にある【モデル】のプルダウンメニューから、モデル名を選択する

- 6** 【スキャン】 タブをクリックし、【ファイル】 をクリックする



スキャンの設定画面が表示されます。

- 7** 必要に応じて、設定を変更する



- 8** 【スキャン】 をクリックする

設定されているフォルダーにデータが保存されます。ControlCenter4 について詳しくは、⇒ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワークをご覧ください。

Macintosh の場合

プリンタードライバーと一緒にインストールされている ControlCenter2 を使ったスキャンの方法です。

- 1** 原稿をセットする

⇒ 22 ページ「原稿のセット」

- 2** 【Finder】のメニューから【移動】 - 【アプリケーション】を選択し、【アプリケーション】フォルダー内の【Brother】から【ControlCenter】アイコンをダブルクリックする

ControlCenter2 のウィンドウが表示されます。

- 3** 【スキャン】 タブをクリックし、【ファイル】 をクリックする

設定ダイアログが表示されます。内容を確認し、必要があれば設定を変更します。

- 4** 【スキャン開始】 をクリックする

設定されているフォルダーにデータが保存されます。ファイル形式や保存フォルダー、解像度など、好みや用途に合わせて設定が変えられます。ControlCenter2 について詳しくは、⇒ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワークをご覧ください。

ファクスを送る

送信 / 受信

ファクスを送ります。原稿に合わせて、画質を変更することもできます。お買い上げ時は、「みるだけ受信」が設定されていません。本書では、「みるだけ受信」を設定していない場合の手順を基本として操作説明をしています。

お願い

- カラーで複数枚送信する場合は、ADF（自動原稿送り装置）を使用してください。
- モノクロ原稿とカラー原稿が混在する場合は、すべてモノクロで送信するか、カラー原稿だけ別に送信してください。
- ファクスをカラーで送ると、メモリーに読み込まれずに送信されます。そのため、メモリーを使った送信（同報送信、タイマー送信、みてから送信、とりまとめ送信、デュアルアクセス）をすることができません。詳しくは、それぞれの操作説明をよくお読みください。

- ☞ 相手先のファクス機がカラー対応していない場合は、カラーで送信してもモノクロで受信されます。
- ☞ ファクスをカラーで送ると、モノクロより送信時間が長くなります。

ファクスを送る

【自動送信】

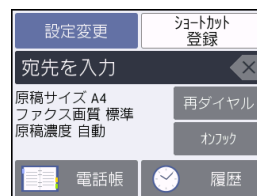
1 原稿をセットする

- 複数枚の原稿を自動で送るときは、ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットします。
⇒ 22 ページ「ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする」
- 1枚ずつ原稿を読み取るときは、原稿台ガラスに原稿をセットします。
⇒ 22 ページ「原稿台ガラスに原稿をセットする」

2 【ファクス】を押す

みるだけ受信をしている場合は、手順 ② のあとで、【ファクス送信】を押してください。

3 ダイヤルボタンまたは【電話帳】、【履歴】で相手先のファクス番号を入力する



- 【電話帳】から入力する場合
【電話帳】を押し、ファクスを送る相手先を選んで【送信先に設定】を押します。
- 【履歴】から入力する場合
【履歴】、【発信履歴】（または【着信履歴】）の順に押し、ファクスを送る相手先を選んで【送信先に設定】を押します。
- 再ダイヤル機能を使う場合
【再ダイヤル】を押します。

☞ 【オンフック】を押さないでください。

4 【設定変更】、【原稿サイズ】を順に押し、送信する原稿のサイズを選ぶ

目的のキーが表示されていないときは、▲ / ▼ を押して画面を送ります。

5 その他、必要なファクス送信の設定を行う

変更したい項目を押します。
設定が終わったら【OK】を押します。

次の設定について詳しくは、
⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「設定を変えてファクスするには」

- ファクス画質
- 原稿濃度
- 長尺原稿送信
- 同報送信
- みてから送信
- カラー設定
- タイマー送信
- とりまとめ送信
- リアルタイム送信
- 海外送信モード
- 設定を保持する
- 設定をリセットする

6 【スタート】を押す

- ADF（自動原稿送り装置）から送る場合

原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、ファクスが送られます。
カラーの場合は、回線が相手につながってから原稿の読み取りが開始されます。

- 原稿台から送る場合

モノクロで送る場合

原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、【次の原稿はありますか？／はい／いいえ】と表示されます。

- 送る原稿が1枚の場合⇒手順 8 へ
- 送る原稿が複数枚の場合⇒手順 7 へ

カラーで送る場合

カラーファクスを1枚送信するかを確認するメッセージが表示されます。
【はい（カラー送信）】を押すとファクスが送られます。操作は終了です。

7 【はい】を押し、原稿台ガラスに次の原稿をセットして、【OK】を押す

送りたい原稿をすべて読み取るまでこの手順を繰り返し、読み取りが終わったら手順 8 に進みます。

8 【いいえ】を押す

ファクスが送られます。

ファクスを中止する

送信する前にファクスを中止するには、ダイヤル中または送信中に、 を押してください。

電話帳に登録する

【電話帳登録】

相手先のファクス番号と名称を、最大 100 件×2 番号に登録します。

よくファクスを送る相手先のファクス番号を電話帳に登録します。

- ① 個別に登録した相手先をまとめてグループダイヤルとして登録することもできます。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第7章「グループダイヤルに登録する」
- ② 「リモートセットアップ」を使用して、パソコンから簡単に電話帳に登録することもできます。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第7章「パソコンを使って電話帳に登録する」

1 【ファクス】を押す

2 【電話帳】、【登録 / 編集】を順に押す

3 【電話帳登録】を押す

4 【名前】を押して、画面に表示されているキーボードで電話帳に表示する名前を入力し、【OK】を押す



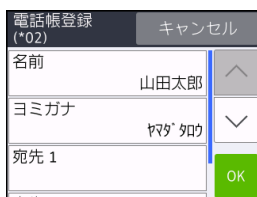
名前は 10 文字まで入力できます。

⇒ユーザーズガイド 応用編 第10章「文字の入力方法」

名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。

5 自動入力された【ヨミガナ】が、登録したい読みがなになっているかを確認する

読みがなは、電話帳検索に使われます。



- 読みがなを編集する場合⇒手順 6 へ
- 読みがなを編集しない場合⇒手順 7 へ

6 【ヨミガナ】を押し、画面に表示されているキーボードで編集して、【OK】を押す



7 【宛先 1】を押して、画面に表示されているテンキーで番号を入力し、【OK】を押す



電話・ファクス番号は 20 桁まで入力できます。入力できる文字は、以下のとおりです。電話・ファクス番号のカッコやハイフンは登録できません。

- 数字：0～9
- 記号：*、#
- スペース：▶を押す
- ポーズ：約 3 秒の待ち時間（画面には「p」と表示）

⑧ 同様の手順で【宛先 2】を押すと、2 つめの番号を登録することができます。

8 登録内容を確認し、【OK】を押す

9 画面を押して登録を終了する

お願い

- 電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバー・ディスプレイの着信履歴が正しく表示されない場合があります。
- 電話帳にファクス番号を間違えて登録すると、自動再ダイヤルなどの際に、間違った相手を何度も呼び出すことになります。新しくファクス番号を登録したときは、正しい番号であるかどうかをよく確認してください。

ファクスを受ける

本製品では、以下の方法でファクスを受けることができます。

- 自動的に受ける⇒34ページ「自動的に受ける」
- 電話に出てから受ける⇒34ページ「電話に出てから受ける」
- 電話に出ると自動的に受ける（親切受信）⇒ユーザズガイド 応用編 第6章「電話に出ると自動的に受ける（親切受信）」

お願い

- カラーインクのいずれかが残り少なくなり、画面に【まもなくインク切れ】と表示されると、カラーファクスはモノクロで印刷されます。カラーファクスを受信するには、新しいインクカートリッジに交換してください。
- 受信したファクスが印刷できないとき、送られてきたファクスを自動的にメモリーに記憶します（メモリー代行受信）。メモリーがいっぱいになる前に、画面のメッセージに従って本製品を操作し、メモリーに記憶されたファクスを印刷してください。

受信モード / 着信回数の設定

受信モードを設定する

本製品の使用目的に応じて、受信モードを選びます。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【ファクス】、【受信設定】、【受信モード】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 受信モードを選ぶ

- 【FAX= ファクス専用】
設定した回数の着信音が鳴り終わると、本製品が自動的にファクスを受信します。
- 【F/T= 自動切換え】
本製品に外付け電話を接続して、ファクスと電話の両方を使用する場合に設定します。
設定した回数の着信音が鳴り終わると、ファクスと電話を自動で切り替えます。
電話のときは本製品と電話機が鳴りますので、受話器を取ってお話してください。

• 【留守 = 外付け留守電】

本製品に外付け留守番電話を接続して、ファクスと留守番電話の両方を使用する場合に設定します。

電話機で設定した回数の着信音が鳴り終わると、ファクスのときはファクスを自動で受信し、電話のときは電話機が留守応答します。

• 【TEL= 電話】

本製品に外付け電話を接続して、ファクスと電話の両方を使用する場合に設定します。

着信音が鳴っているあいだに受話器を取ると回線がつながります。

電話のときはそのままお話しください。

ファクスのときは、を押してから、【ファクス送受信】－【受信】の順に押し、手動でファクスを受信してください。
⇒34ページ「電話に出てから受ける」

4 を押して設定を終了する

-  【FAX= ファクス専用】と【F/T= 自動切換え】は、本製品が自動受信するまでに鳴る着信音の回数を設定できます。
⇒34ページ「呼出ベル回数を設定する（ファクスのとき着信音を鳴らさずに受信する）」
-  【F/T= 自動切換え】は、回線がつながった後に鳴る再呼出音の回数も設定できます。⇒34ページ「再呼出ベル回数を設定する」

呼出ベル回数を設定する（ファクスのとき着信音を鳴らさずに受信する）

受信モードが【FAX= ファクス専用】または【F/T= 自動切換え】の場合、本製品が自動受信するまでに鳴る着信音の回数を設定します。

本製品に接続した電話機も、ここで設定した回数だけ着信音が鳴ります。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【ファクス】、【受信設定】、【呼出ベル回数】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 呼出ベル回数を選ぶ

【0～10】から選びます。

お買い上げ時は【4】に設定されています。

【0】に設定すると、着信音を鳴らさずに自動受信します。

4 を押して設定を終了する

再呼出ベル回数を設定する

受信モードが【F/T= 自動切換え】の場合、電話のときは着信音の後に「トゥルツ、トゥルツ」という呼出音が鳴ります。この呼出音の鳴る回数を設定します。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【ファクス】、【受信設定】、【再呼出ベル回数】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 再呼出ベル回数を選ぶ

【8 / 15 / 20】から選びます。

お買い上げ時は【8】に設定されています。

4 を押して設定を終了する

自動的に受ける

【自動受信】

設定した回数の着信音が鳴り終わると、本製品が自動的にファクスを受信し、印刷します。受信したファクスは、画面または用紙のいずれかで確認できます。お買い上げ時は、「みただけ受信」が設定されていないため、用紙で確認します。

電話に出てから受ける

【手動受信】

本製品と接続している電話機で電話に出たあとに、ファクスを受信するときの手順です。

1 着信音が鳴ったら、本製品と接続している電話機で電話に出る

2 「ポーポー」と音がしていたら、を押してから、【ファクス送受信】を押す

 通話中にファクスを受信するときは、を押してから、【ファクス送受信】を押します。いったんファクスに切り替えると通話に戻れないため、相手にはファクスに切り替えることを伝えてください。

【ファクスしますか？／送信／受信】と表示されます。

3 【受信】を押す

4 画面に【受信中】と表示されたら、受話器を戻す

 本製品と接続している電話機で電話に出なかった場合は、設定している受信モードに従った動作をします。

 親切受信が設定されている場合は、電話に出て約7秒待つと、自動的にファクスを受信します。
⇒ユーザズガイド 応用編 第6章「電話に出ると自動的に受ける（親切受信）」

発信元を登録する

通信管理

送信したファクスに印刷される自分の名前と番号を登録する

【発信元登録】

自分の名前とファクス番号を本製品に登録します。登録した名前とファクス番号は、ファクス送信したときに相手側の用紙の一番上に印刷されます。

20XX/01/21 15:25	052XXXXXXX	山田 太郎	ページ 01/01
------------------	------------	-------	-----------

〇〇〇のお知らせ

拝啓

平素は格別のお引立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、先日ご依頼のありました〇〇のカタログを送付いたします。何とぞ詳細にご検討くださいますようお願い申し上げます。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【発信元登録】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼ を押して画面を送ります。

3 【ファクス】を押す

4 画面に表示されているテンキーでファクス番号を入力し、【OK】を押す

20 桁まで入力できます。ハイフンは入力できません。

 ファクス番号と電話番号を共通で使用している場合は、電話番号を入力してください。

5 【名前】を押す

6 画面に表示されているキーボードで名前を入力し、【OK】を押す

16 文字まで入力できます。

⇒ユーザズガイド 応用編 第10章「文字の入力方法」

7 を押して設定を終了する

発信元登録を削除するときは

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【発信元登録】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼ を押して画面を送ります。

3 【ファクス】を押す

4 を1秒以上押してファクス番号を削除し、【OK】を押す

5 を押して操作を終了する

紙が詰まったときは

重要

- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、プリントヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にプリントヘッドを動かし、用紙を取り除いてください。

用紙が詰まったときは

お願い

- 何度も紙が詰まるときは…
 - 紙の曲がりや反りを直して使用してください。
 - 付属の「紙詰まり解消シート」を使って、【詰まった紙片の除去 - 繰り返す紙詰まりの解決】の操作を行ってください。
⇒ 43 ページ「紙詰まりが解消しないときは」
 - 給紙ローラーを清掃してください。
⇒ 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」
 - 紙づまり解除カバーがしっかりと閉められていることを確認してください。
⇒ 36 ページ「用紙が前面に詰まったときは」手順 10
⇒ 40 ページ「用紙が背面に詰まったときは」手順 6
 - 紙の切れ端、クリップなどの異物が内部に残っていないかどうかを、用紙トレイを抜いて確認してください。
 - 用紙が使用できないものである可能性があります。ブラザー純正の専用紙、推奨紙をお使いになることをお勧めします。
⇒ 76 ページ「専用紙・推奨紙」
- メッセージに従って対処してもエラーメッセージが消えないときは、電源プラグを抜き差ししてみてください。

用紙が前面に詰まったときは

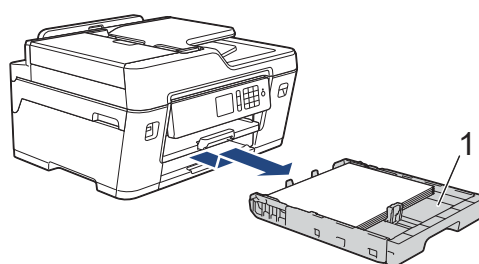
以下のメッセージが表示された場合に、用紙を取り除く手順を説明します。

- 【用紙詰まり [前 / 後ろ]】
- 【用紙詰まり [前]】
- 【用紙詰まり [前 / 多目的トレイ]】
- 【繰返し用紙詰まり [前 / 後ろ]】
- 【繰返し用紙詰まり [前]】
- 【繰返し用紙詰まり [前 / 多目的]】

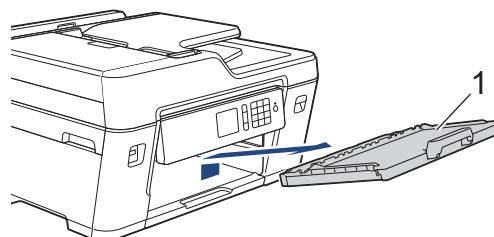
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出す

3 用紙トレイ 1 (1) を矢印のように引き出す

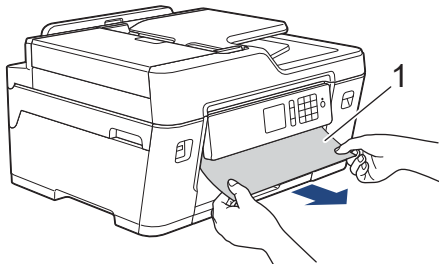


- 【繰返し用紙詰まり [前 / 後ろ]】など、繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、排紙トレイ (1) を矢印のように取り外してください。



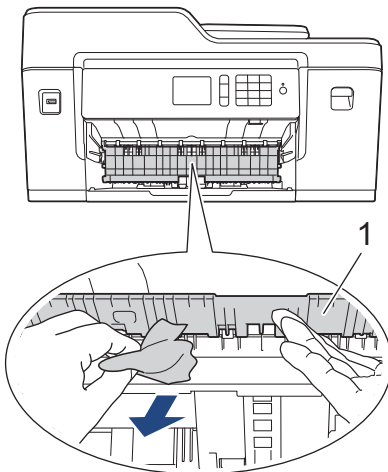
4 トレイの挿入口に残っている用紙 (1) をゆっくり引き抜く

紙が破れないように静かに抜き取ります。

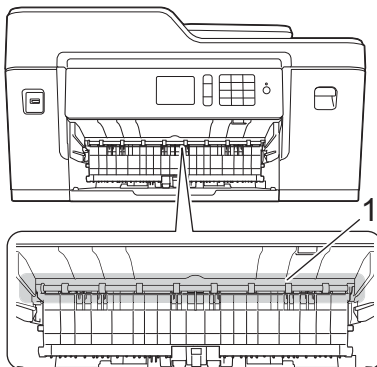


【繰返し用紙詰まり[前/後ろ]】など、繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、次の手順を行ってください。

- フラップ (1) を持ち上げて、詰まった用紙を抜き取ります。紙が破れないように静かに抜き取ります。

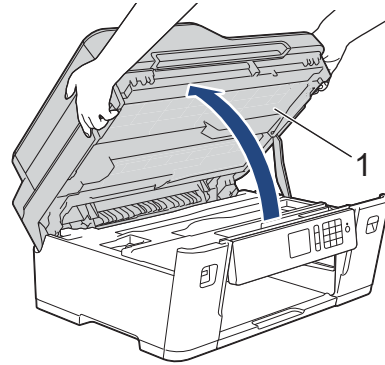


- 本体内部やフラップの上下 (1) に紙片が残っていないか確認します。残っている紙片があれば、破れないように静かに抜き取ります。

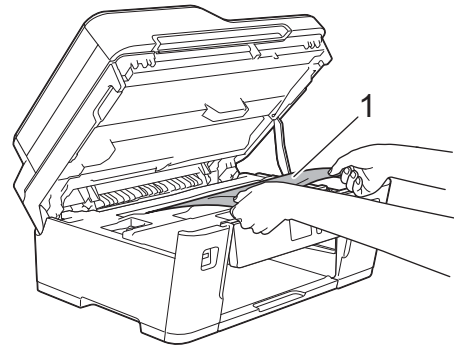


5 両手で本体カバー (1) を開く

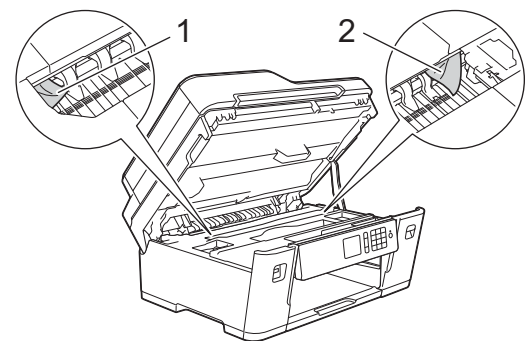
本体カバーが保持される位置まで上げてください。



6 内部に残っている用紙 (1) をゆっくり引き抜く

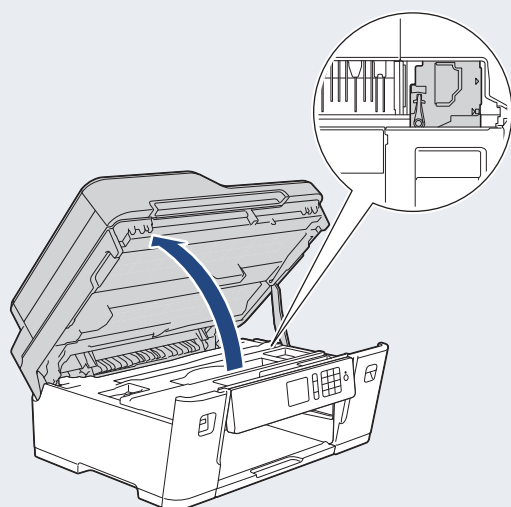


- 【繰返し用紙詰まり[前/後ろ]】など、繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、内部に紙片 (1) (2) が残っていないか確認してください。残っている紙片があれば、破れないように静かに抜き取ります。



重要

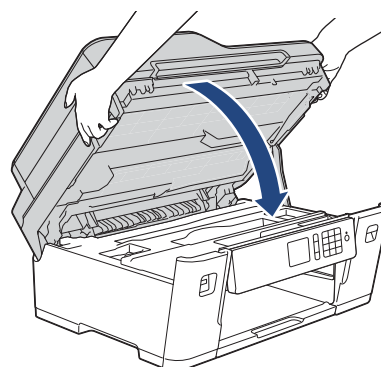
- 内部に詰まった用紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。用紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。
- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、プリントヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にプリントヘッドを動かし、用紙を取り除いてください。
- プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



- (1) 本体カバーを閉じる
- (2) 電源プラグを差し込む
- (3) 本体カバーを開く
- (4)  を長押しする
プリントヘッドが中央に移動します。
- (5) 電源プラグを抜いて、用紙を取り除く
- (6) 本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む
本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

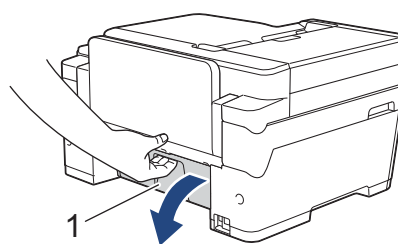
7 本体カバーを閉じる

両方の側面の溝に手をかけて両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じてください。



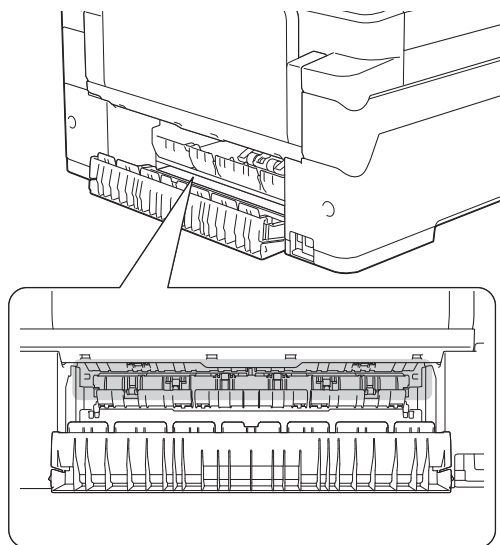
- 【用紙詰まり [前 / 後ろ]】、【繰返し用紙詰まり [前 / 後ろ]】と表示されていた場合：⇒手順 **8** へ
- 【用紙詰まり [前 / 多目的トレイ]】、【繰返し用紙詰まり [前 / 多目的]】と表示されていた場合：⇒手順 **11** へ
- 【用紙詰まり 前】、【繰返し用紙詰まり [前]】と表示されていた場合：⇒手順 **12** へ

8 本体背面の紙づまり解除カバー (1) を開く



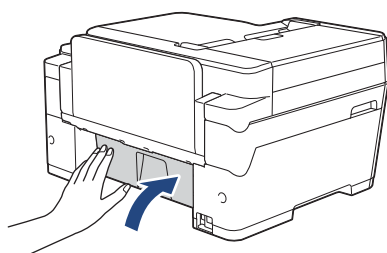
9 紙片が残っていないかを確認する

残っている紙片があれば、破れないように静かに抜き取ります。



10 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。

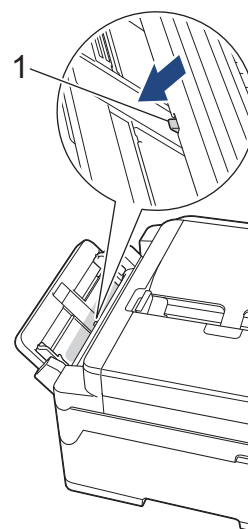


⇒手順 12 へ

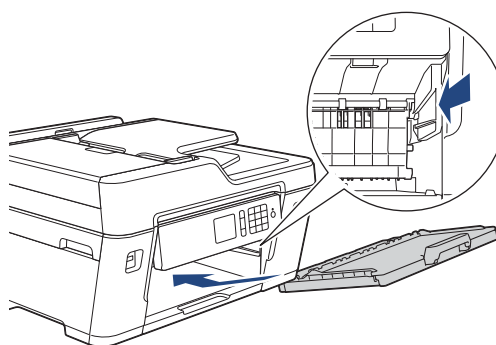
11 多目的トレイを開く

残っている紙片があれば、破れないように静かに抜き取ります。

抜き取れない場合は、解除レバー (1) を本体の後ろ方向に押しながら、用紙を抜き取ります。

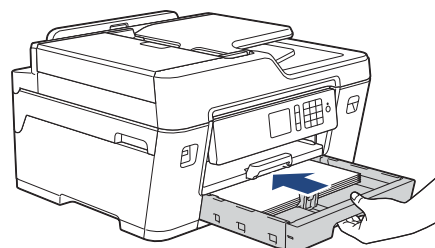


12 手順 3 で排紙トレイを取り外した場合は、排紙トレイを元に戻す



13 用紙トレイ 1 を元に戻す

用紙トレイ 1 をゆっくりと確実に本製品に戻します。



14 電源プラグをコンセントに差し込む

15 エラーメッセージが消えていることを確認する

 上記の対処をしても紙づまりが繰り返される場合は、本体内部に小さな紙片が詰まっていることが考えられます。
⇒ 43 ページ「紙詰まりが解消しないときは」

用紙が背面に詰まったときは

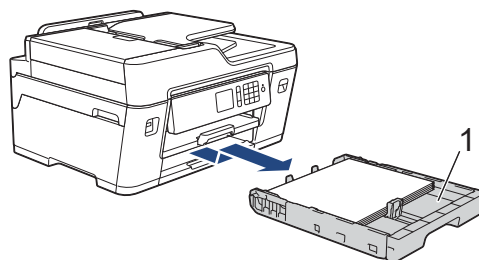
以下のメッセージが表示された場合に、用紙を取り除く手順を説明します。

- 【用紙詰まり [後ろ]】
- 【用紙詰まり [多目的トレイ]】
- 【繰返し用紙詰まり [後ろ]】
- 【繰返し用紙詰まり [多目的]】

1 電源プラグをコンセントから抜く

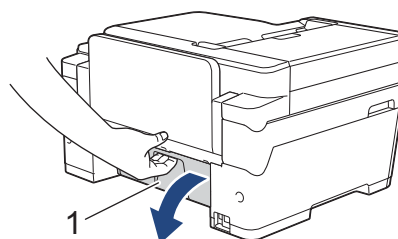
2 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出す

3 用紙トレイ 1 (1) を矢印のように引き出す



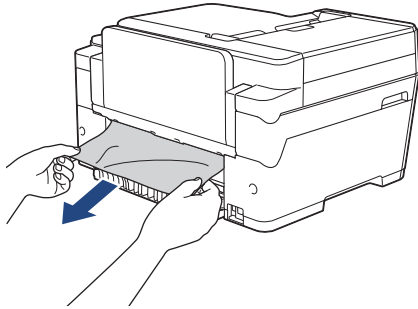
- 【用紙詰まり [後ろ]】、【繰返し用紙詰まり [後ろ]】と表示されていた場合：⇒ 手順 **4** へ
- 【用紙詰まり [多目的トレイ]】、【繰返し用紙詰まり [多目的]】と表示されていた場合：⇒ 手順 **7** へ

4 本体背面の紙づまり解除カバー (1) を開く



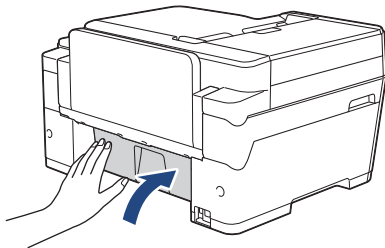
5 詰まった用紙を抜取る

紙が破れないように静かに抜取ります。



6 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。

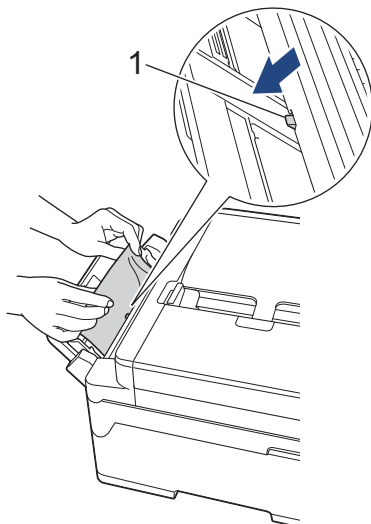


⇒手順 8 へ

7 多目的トレイを開く

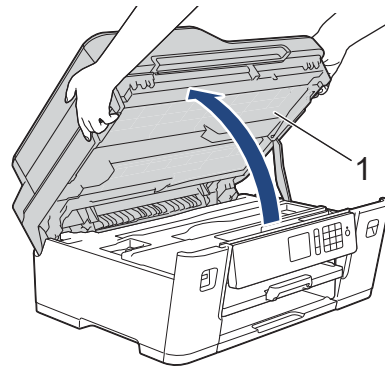
残っている紙片があれば、破れないように静かに抜取ります。

抜き取れない場合は、解除レバー (1) を本体の後ろ方向に押しながら、用紙を抜取ります。

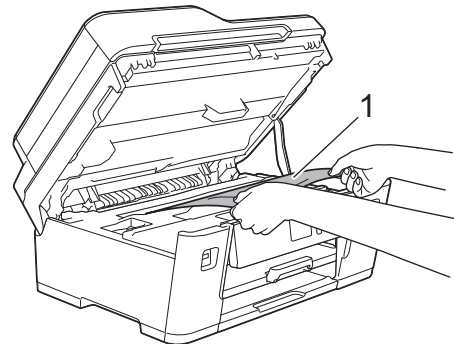


8 両手で本体カバー (1) を開く

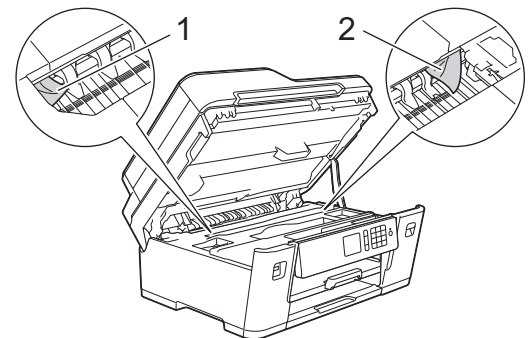
本体カバーが保持される位置まで上げてください。



9 内部に残っている用紙 (1) をゆっくり引き抜く

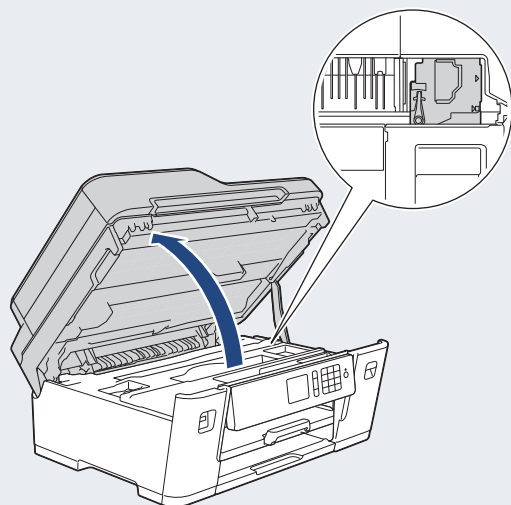


【繰返し用紙詰まり[後ろ]】など、繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、内部に紙片 (1) (2) が残っていないか確認してください。残っている紙片があれば、破れないように静かに抜取ります。



重要

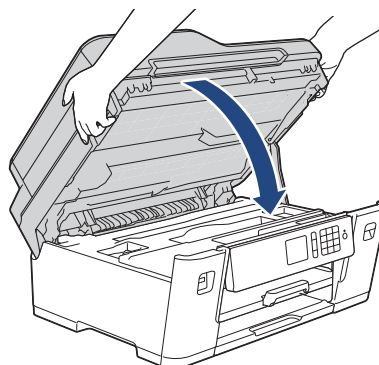
- 内部に詰まった用紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。用紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。
- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは必ず電源プラグを抜いてください。また、プリントヘッドの損傷を避けるために紙と接触しない方向にプリントヘッドを動かし、用紙を取り除いてください。
- プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



- (1) 本体カバーを閉じる
- (2) 電源プラグを差し込む
- (3) 本体カバーを開く
- (4)  を長押しする
プリントヘッドが中央に移動します。
- (5) 電源プラグを抜いて、用紙を取り除く
- (6) 本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む
本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

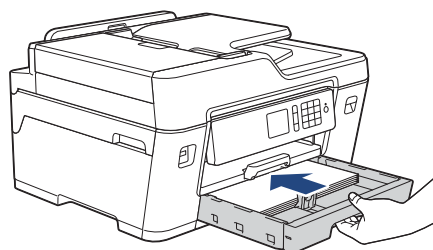
10 本体カバーを閉じる

両方の側面の溝に手をかけて両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じてください。



11 用紙トレイ 1 を元に戻す

用紙トレイ 1 をゆっくりと確実に本製品に戻します。



12 電源プラグをコンセントに差し込む

13 エラーメッセージが消えていることを確認する

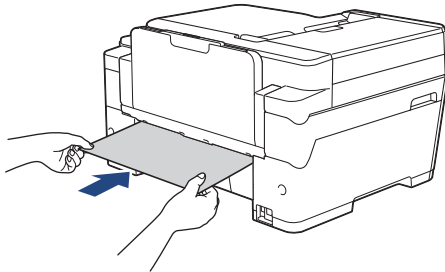
-  上記の対処をしても紙づまりが繰り返される場合は、本体内部に小さな紙片が詰まっていることが考えられます。
⇒ 43 ページ「紙詰まりが解消しないときは」

紙詰まりが解消しないときは

詰まった紙を取り除いても、用紙詰まりの表示が3回以上繰り返された場合は、詰まった紙片を除去するようにメッセージが表示されます。次のようにして紙片を取り除きます。

- 1 **【はい】** を押して待ち受け画面に戻る
- 2  を押す
- 3 **【メンテナンス】、【詰まった紙片の除去 - 繰り返す紙詰まりの解決】** を順に押す
- 4 画面の表示に従って詰まった紙片を取り除く

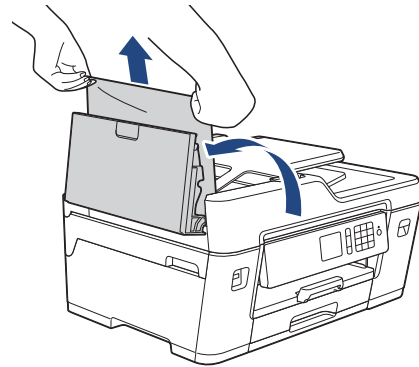
 作業の中で、「紙詰まり解消シート」を背面カバーのすき間に横向きにセットする手順があります。
「紙詰まり解消シート」が無い場合は、A4サイズの厚紙または光沢紙をご使用ください。



原稿が詰まったときは

ADF（自動原稿送り装置）上部に詰まった場合

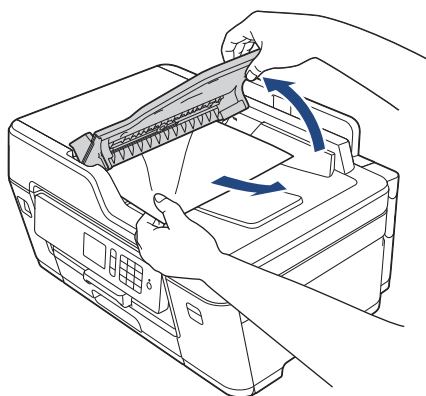
- 1 ADF（自動原稿送り装置）から、詰まっていない原稿をすべて取り除く
- 2 ADF カバーを開く
- 3 詰まった原稿を上方向に抜き取る
原稿が破れないように静かに抜き取ります。



- 4 ADF カバーを閉じる
ADF カバーは、中央を押してしっかりと閉じてください。
- 5  を押す

ADF (自動原稿送り装置) 下部に詰まった場合

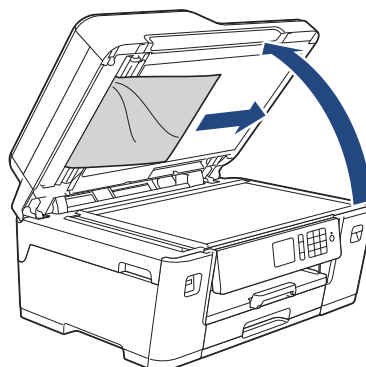
- 1 ADF (自動原稿送り装置) から、詰まっていない原稿をすべて取り除く
- 2 ADF 原稿トレイを持ち上げ、詰まった原稿を抜き取る
原稿が破れないように静かに抜き取ります。



- 3 を押す

ADF (自動原稿送り装置) 内部に詰まった場合

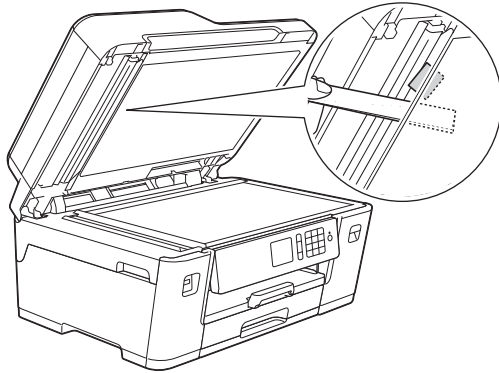
- 1 ADF (自動原稿送り装置) から、詰まっていない原稿をすべて取り除く
- 2 原稿台カバーを開く
- 3 詰まった原稿を抜き取る
原稿が破れないように静かに抜き取ります。



- 4 原稿台カバーを閉じる
- 5 を押す

紙片が詰まった場合

- 1 原稿台カバーを開く
- 2 名刺のような、折れ曲がりにくくしなる紙を差し込んで紙片を取り除く



- 3 原稿台カバーを閉じる
- 4 を押す

印刷品質が良くないときは

白紙のまま印刷される、印刷がかすれる、薄い、印刷面に白い筋が入る、違う色になるなど、印刷品質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングを行ったり、印刷位置のズレを補正する必要があります。

印刷品質をチェックする

【印刷品質のチェックと改善】

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、「印刷品質チェックシート」を出し、再度クリーニングを行います。

1

を押す

2

【印刷品質のチェックと改善 - かすれ, スジ, ずれの改善】を押す

3

【印刷品質のチェックと改善 - かすれ, 白スジの改善】を押す

4

A4 サイズの普通紙を用紙トレイ 1 にセットして、【スタート】を押す

⇒ 15 ページ「用紙トレイ 1 に A4 の用紙をセットする」

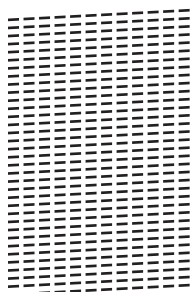
「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

5

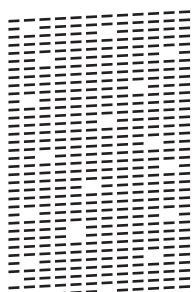
印刷にかすれや抜けがある場合は【はい】を、きれいに印刷されている場合は【いいえ】を押す

1 色でも「悪い例」のような状態があるときは、【はい】を押します。

<良い例>



<悪い例>



【はい】を押した場合は、⇒手順 6 へ
【いいえ】を押した場合は、終了です。

6

画面の表示に従って、カラーおよびモノクロそれぞれの印刷結果にもっとも近い番号を選ぶ

番号の選択結果により、適切なクリーニングを行います。

画面に従って操作してください。

7

【スタート】を押す

プリントヘッドのクリーニングを行います。クリーニング終了後、【はい】を押して手順 4 に戻ります。

8

を押してチェックを終了する



1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。

目詰まり例



正常

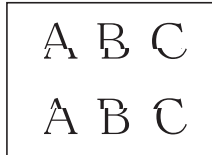


罫線ずれ、文字ぶれを改善する

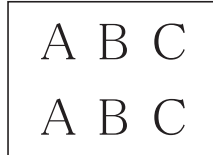
【罫線ずれの補正】

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて補正します。

 補正前と補正後は次のようになります。



印刷位置がずれている状態



印刷位置が正しい状態

1  を押す

2 【印刷品質のチェックと改善 - かすれ, スジ, ずれの改善】を押す

3 【罫線ずれの補正 - 罫線ずれ, 文字ぶれ改善】を押す

4 【次へ】を押す

5 補正する用紙サイズを選ぶ

目的のキーが表示されていないときは、▲ / ▼を押して画面を送ります。

6 【かんたん補正】または【高度な補正】を押す

補正精度を高めたい場合は、【高度な補正】を選んでください。

7 設定したサイズの普通紙を用紙トレイ1にセットする

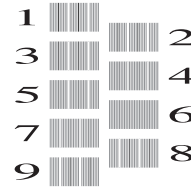
⇒ 15 ページ「用紙トレイ1にA4の用紙をセットする」

8 【スタート】を押す

「罫線ずれチェックシート」が印刷されます。

9 印刷されたチェックシートのパターンで、最も縦筋が目立たない番号を(A)パターンから順に選び、【OK】を押す

下記の例では、「6」が最適な印刷位置です。



10  を押して操作を終了する

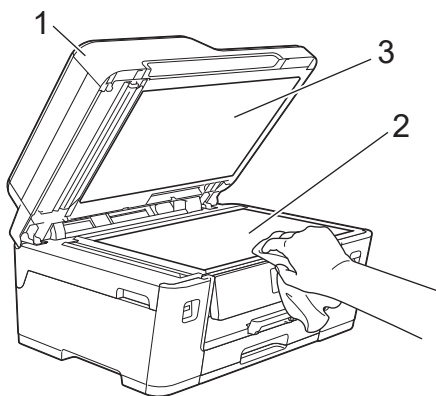
スキャナー（読み取り部）を清掃する

スキャナー（読み取り部）が汚れていると、ファクス送信時やコピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめにスキャナー（読み取り部）を清掃してください。

1 電源プラグをコンセントから抜く

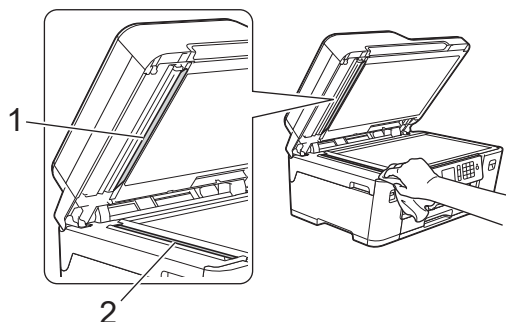
2 原稿台カバー（1）を開けて、読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、原稿台ガラス（2）、原稿台カバーのプラスチック面（3）を拭いてください。



3 ADF 読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、白色のバー（1）と ADF 読み取り部（2）を拭いてください。



4 原稿台カバーを閉じる

5 電源プラグをコンセントに差し込む

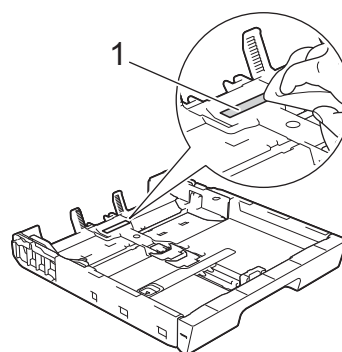
給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーが汚れていると、給紙しづらくなったり、用紙が汚れたりします。付属のローラークリーニングシートを使って、給紙ローラーを清掃してください。

⇒別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」

用紙が重なって給紙されてしまうときは

用紙の残りが少なくなってきたときに、用紙が重なって給紙されてしまうときは、水にぬらして固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、用紙トレイのコルク部分（1）を拭いてください。そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分をよく拭き取ります。



画面にメッセージが表示されたときは

本製品や電話回線に異常があるときは、下記のようなメッセージと処置方法が画面に表示されます。画面に表示された処置方法や、下記の処置を行っても問題が解決しないときは、電源プラグを抜いて電源をオフにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、メッセージを控えた上でコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
インクをセット	インクカートリッジがセットされていない。	インクカートリッジをセットしてください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「インクカートリッジを交換する」
インクを検知できません	機械が検知する前に素早くインクカートリッジを交換した。	セットされている新しいインクカートリッジを取り外し、もう一度ゆっくり取り付けてください。
	インクカートリッジが正しくセットされていない。	インクカートリッジを奥まで確実に押してセットしてください。
	正しい型番のインクカートリッジを使用していない。	本製品で使用するインクカートリッジをご利用ください。 ⇒76ページ「消耗品」
	検知できないインクカートリッジが取り付けられているか、検知部が破損している。	検知可能なインクカートリッジをセットしてください。正しい型番の弊社純正品でもメッセージが表示される場合は、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
インク量を検知できません	純正インクを使用していない。	弊社純正でないインクカートリッジをご使用になると、本製品がインク量を検知できない場合があります。弊社純正品に交換してください。純正品に換えてもメッセージが表示される場合は、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
インク交換	ブラックまたはカラーインクのいずれかが空になった。ファクスメッセージはすべてモノクロでメモリーに記憶されず。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「インクカートリッジを交換する」 一部のファクス機からは、送信が中止されることがあります。この場合は、モノクロで送信してもらうようにしてください。
印刷できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった用紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 また、下記の手順もお試しください。 ⇒43ページ「紙詰まりが解消しないときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。このとき、受信したファクスが出力されない場合は、本製品のメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクス機かお使いのパソコンに転送したあと、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。 ⇒68ページ「エラーが発生したときのファクスの転送方法」
カバーが開いています インクカバーを閉じてください	インクカバーが完全に閉まっていない。	インクカバーを閉め直してください。
カバーが開いています 本体カバーを閉じてください	本体カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーを閉め直してください。
紙詰まりを繰り返しています	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	内部に詰まった紙片を除去してください。 ⇒43ページ「紙詰まりが解消しないときは」

《第7章 こんなときは》

メッセージ	原因	対処
給紙の失敗を繰り返しています	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーの清掃をしてください。 ⇒別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」
クリーニング中	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「プリントヘッドをクリーニングする」
クリーニングできません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった用紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 また、下記の手順もお試してください。 ⇒43 ページ「紙詰まりが解消しないときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。このとき、受信したファクスが出力されない場合は、本製品のメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクス機かお使いのパソコンに転送したあと、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。 ⇒68 ページ「エラーが発生したときのファクスの転送方法」
繰り返し用紙詰まり	対処方法は、⇒54 ページ「用紙詰まり」をご覧ください。	
詰まっています／長すぎます	原稿が ADF（自動原稿送り装置）に詰まっている。または、原稿が長すぎる。	詰まった原稿を取り除き、  を押したあと、原稿を正しくセットし直してください。 ⇒43 ページ「原稿が詰まったときは」 ⇒22 ページ「ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする」
現在の多目的トレイの設定	多目的トレイに用紙がセットされたとき、用紙設定を確認するためのメッセージと現在トレイに設定されている用紙タイプと用紙サイズが表示されます。	メッセージを表示させない場合は、【トレイ確認】を【オフ】に設定してください。 ⇒21 ページ「トレイ確認を設定する」
現在のトレイ #1 の設定	用紙トレイが抜かれたとき、用紙設定を確認するためのメッセージと現在トレイに設定されている用紙タイプと用紙サイズが表示されます。	メッセージを表示させない場合は、【トレイ確認】を【オフ】に設定してください。 ⇒21 ページ「トレイ確認を設定する」
室温が高すぎます	室温が高くなっている。	室温を下げ、しばらくたった後にお使いください。
室温が低すぎます	室温が低くなっている。	室温を上げ、しばらくたった後にお使いください。
使用不能な USB 機器です 前面にケーブル接続された機器はご利用できません とり外してオン/オフボタンでリセットしてください	本製品に対応していない USB 機器が接続されている。または、接続された USB 機器が壊れている可能性がある。	USB ケーブルを抜き、本製品の電源を入れ直してください。本製品では、USB フラッシュメモリーから写真をプリントすることもできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第5章「使用できる USB フラッシュメモリー」
使用不能な USB 機器です USB 機器を抜いてください	USB フラッシュメモリーがフォーマットされていない。または、壊れている。	USB フラッシュメモリーを抜き、パソコンなどでフォーマットしてください。または、正常に動作する USB フラッシュメモリーを差し込んでください。
	USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれていない。	USB フラッシュメモリーを抜いて、差し込み直してください。
	本製品に対応していない USB フラッシュメモリーがセットされている。	USB フラッシュメモリーを抜いてください。

メッセージ	原因	対処
使用不能なUSBハブです USBハブを抜いてください	USBハブまたはハブを内蔵したUSB機器がセットされている。 ※ハブ回路が内蔵された一部のUSBフラッシュメモリーに対しても、このエラーメッセージが表示されます。	本製品はハブ、またはハブを内蔵したUSB機器には対応しておりません。ハブ、またはUSB機器を抜いてください。
初期化できません XX ※XXはエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった用紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 また、下記の手順もお試しください。 ⇒43ページ「紙詰まりが解消しないときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。このとき、受信したファクスが出力されない場合は、本製品のメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクス機かお使いのパソコンに転送したあと、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。 ⇒68ページ「エラーが発生したときのファクスの転送方法」
スキャンできません XX ※XXはエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で用紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった用紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 また、下記の手順もお試しください。 ⇒43ページ「紙詰まりが解消しないときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。このとき、受信したファクスが出力されない場合は、本製品のメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクス機かお使いのパソコンに転送したあと、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。 ⇒68ページ「エラーが発生したときのファクスの転送方法」
切断されました	通信中に相手機から回線が切断された。	相手先に電話をし、原因を解除してもらい、再度送信してもらってください。
設定できませんでした	ADSLのIP電話に接続している。 PBXに接続している。 マンションアダプター回線に接続している。	手動で回線種別を設定し直してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第2章「電話/ファクス回線種別を設定する」
送信エラー 原稿サイズ設定が違います	設定した読み取りサイズ以外の用紙がセットされている。	【原稿サイズ】の設定を、セットした原稿サイズに変更して、再度送信してください。 ⇒30ページ「ファクスを送る」
タッチパネルエラー	電源オン後のタッチパネルの初期化完了前に画面に触れた。	電源プラグをコンセントから外すか、本製品の電源をオフにします。タッチパネルに乗ったり触れたりしているものがないことを確認し、本製品の電源プラグをコンセントに差し込むか、電源をオンにします。画面上にボタンが表示されるまで待ってからタッチパネルを使用してください。
	タッチパネルの下部と枠の間にゴミなどの異物が入っている。	タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないものを差し込み、異物を取り除いてください。
中間機器（モデムなど）の接続や電源状態を確認してください。解決しない時は回線事業者へ「回線からの供給電圧がない」ことをお伝えください	モデムやターミナルアダプターなどの接続が外れているか、電源がオフになっている可能性がある。	モデムやターミナルアダプターなどが正しく接続されていること、また、これらの機器の電源がオンになっていることを確認してください。解決しない場合は、回線事業者へ「回線からの供給電圧がない」ことをお伝えください。

《第7章 こんなときは》

メッセージ	原因	対処
通信エラー	回線状態が悪い。	少し時間が経ってから、もう一度送信してください。
	インターネット電話や IP 電話など、IP 網を使用している。(相手側を含む)	インターネット電話や IP 電話など、IP 網の状況によりファクス送信 / 受信ができないことがありますので、IP 網を使わずに送信 / 受信してください。不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。
	ブランチ接続 (並列接続) していませんか。	ブランチ接続 (並列接続) をしないでください。1 つの電話回線に複数台の電話機を接続する場合は、本製品のみを電話回線に接続してご利用ください。
データが残っています	印刷データが本体のメモリに残っている。	 を押してください。 (印刷を中止し、印刷中の用紙を排出します。)
	パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
電話・ファクスが使えません	電話回線が接続されていない可能性がある。	電話機コードを回線接続端子に差し込んでください。 ⇒かんたん設置ガイド
トレイ設定が違います	本製品で設定した【用紙サイズ】が、パソコンからの印刷やコピーを行うときに指定した用紙のサイズと一致していない。	画面のメッセージに従って、用紙を入れ替えるか、【用紙サイズ】を変更して、再度印刷してください。
		【用紙サイズ】の設定を印刷したいサイズに変更し、用紙トレイに印刷したいサイズの用紙をセットしてください。 ⇒20 ページ「用紙の種類とサイズを設定する」
廃インク吸収パッド満杯	廃インク吸収パッド*1の吸収量が限界に達した。 *1 ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お問い合わせいただいた販売店またはコールセンター (お客様相談窓口) にご連絡ください。
話し中/応答がありません	相手先が話し中か、応答がなかった。	少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。相手がファクスではない場合は応答しないので、再ダイヤルを繰り返したあと、【話し中/応答がありません】になります。
ファイルがありません	USB フラッシュメモリー内に印刷可能なファイルが存在しない。	USB フラッシュメモリーに保存されているファイル形式を確認してください。
ファクスメモリ少なくなりました	メモリー受信でメモリーに蓄積されたデータ量が保存できる限界に近づいている。	メモリー受信でメモリーに記憶されたファクスデータを印刷または消去してメモリーを確保してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「メモリー受信したファクスを印刷する」 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「メモリー受信をやめる」 ただし、【メモリー受信】のオン・オフ操作でメモリー消去を行うと、メモリー受信はいったん解除されます。引き続きメモリー受信する場合は、再度、【メモリー保持のみ】に設定してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「ファクスをメモリーで受信する」
プリンター使用中	本製品のプリンターが動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。

メッセージ	原因	対処
まもなくインク切れ	インクの残りが少なくなっている。 カラーインクのいずれかが残り少なくなると、カラーファクスの受信が中止されるため、カラーファクスが送られてきても、モノクロで受信されます。また、一部のファクス機からは、送信が中止されることがあります。この場合は、モノクロで送信してもらうようにしてください。	新しいインクカートリッジをご準備ください。弊社ダイレクトクラブで購入することもできます。 ⇒79ページ「消耗品などのご注文について」 カラーファクスを受信するには、新しいインクカートリッジに交換してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「インクカートリッジを交換する」 なお、モノクロでのファクス受信に影響はありません。【印刷できません】になるまで、利用できます。カラーコピーの場合は、【モノクロ片面印刷のみ可能です】になるまで利用できます。
まもなく廃インク満杯	廃インク吸収パッド*1の吸収量が限界に近づいている。 *1 ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
メディアがいっぱいです	USB フラッシュメモリーに、合わせて999個以上のフォルダーとファイルが保存されている。	本製品から USB フラッシュメモリーに保存できるフォルダーとファイルの数は最大 999 個までです。USB フラッシュメモリー内のフォルダーとファイルの数を 999 個より少なくしてください。999 個より少ない場合は、不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。
メディア容量がいっぱいです	USB フラッシュメモリーの空き容量が不足している。	USB フラッシュメモリー内の不要なデータを削除するなどして、空き容量を増やしてからお試しください。
メモリがいっぱいです 読み取り分コピー/取り消し	コピー中に本製品のメモリーに空き容量がなくなった。	複数枚をコピーしたときは、【読み取り分コピー】を押すと、すでに読み取りが終わっている原稿の分だけコピーを行います。  または【取り消し】を押すとコピーを中止します。
メモリがいっぱいです 読み取り分送信 / 中止する	空きメモリーが不足している。	複数枚をファクスしたときは、【読み取り分送信】を押すと、すでに読み取りが終わっている原稿のみファクスします。  または【中止する】を押すと送信を中止します。 メモリーに記録されている不要なファクスメッセージを消去してください。 • みるだけ受信したファクスデータ ⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「不要なファクスのみを消去する」 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「すべてのファクスを消去する」 • メモリー受信したファクスデータ ⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「メモリー受信したファクスを印刷する」 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「メモリー受信をやめる」

《第7章 こんなときは》

メッセージ	原因	対処
モノクロ印刷のみ可能です インク交換	1色以上のカラーインクがなくなっている。	新しいインクカートリッジに交換してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「インクカートリッジを交換する」 このメッセージが表示されている間でも、次の操作は可能です。 • 印刷 印刷設定時、用紙種類を [普通紙]、カラーを [モノクロ] に設定すれば、モノクロでの印刷が可能です。ブラックインクがあるあいだは、この状態でも約1ヶ月間使用できます。 • コピー 用紙タイプを【普通紙】に設定している場合、モノクロでコピーできます。 • ファクス 用紙タイプを【普通紙】に設定している場合、モノクロで受信し、印刷します。 ただし、次の場合は、モノクロでも印刷できないことがあります。 • 電源コードを抜いたり、インクカートリッジを取り外した場合 • プリンタードライバーや本体の操作パネルで「乾きにくい紙」の機能を有効にした場合
用紙詰まり	用紙が詰まっている。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒36 ページ「用紙が詰まったときは」
	ガイドが用紙のサイズに合っていない。	ガイドが用紙のサイズに合っていることを確認してください。
	排紙トレイが正しくセットされていない	排紙トレイをセットし直してください。
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」
用紙サイズが不一致です	用紙のセット方向が間違っている。	トレイに示されている用紙サイズの目盛りに合わせて用紙をセットし直してください。
	設定した用紙サイズ以外の用紙がセットされている。	設定したサイズの用紙を正しい方向でセットしたことを確認してください。 ⇒13 ページ「用紙のセット」 レポート印刷は、A4 より小さいサイズの用紙に対応していません。トレイに A4 サイズの用紙をセットし、用紙サイズも A4 に設定してください。 お使いのパソコンから印刷する場合は、プリンタードライバーで選択した用紙サイズとトレイにセットした用紙のサイズが一致していることを確認してください。 パソコンから印刷している場合は、プリンタードライバーの用紙サイズ設定が正しいか確認してください。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク
用紙トレイ#1が抜けしています	用紙トレイが正しい位置にセットされていない。	用紙トレイを本体からいったん引き出し、もう一度ゆっくりと確実に差し込んでください。 それでもメッセージが表示される場合は、紙片や異物が本体内部に詰まっていないか確認してください。 ⇒36 ページ「用紙が前面に詰まったときは」

メッセージ	原因	対処
用紙を送れません	用紙がないか、正しくセットされていない。	トレイに用紙を入れ直してください。 用紙を補給するか、正しい位置にセットして、画面の指示に従ってください。 ⇒ 13 ページ「用紙のセット」
	用紙が詰まっている。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒ 36 ページ「用紙が詰まったときは」
	紙づまり解除カバーが開いている。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 36 ページ「用紙が前面に詰まったときは」手順 10
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」
	用紙が多目的トレイの中央にセットされていない。	用紙を多目的トレイからいったん外し、ガイドを用紙サイズが目盛りに合わせ直した上で再度セットしてください。 ⇒ 19 ページ「多目的トレイに A4 の用紙をセットする」

無線 LAN 設定で困ったときは（無線 LAN レポート）

パソコン画面または製品から印刷された無線 LAN レポートに表示されたエラーコードを確認してください。エラーコードの意味と解決方法は、以下のとおりです。

エラーコード	意味	解決方法
TS-01	LAN ケーブルが接続されている。または、無線 LAN 設定が有効になっていない。	LAN ケーブルを抜いてください。
		本製品の無線 LAN 設定を有効にしてください。
TS-02	無線 LAN アクセスポイントが見つかりませんでした。	ルーターの電源プラグを抜き、10 秒待ってから、もう一度電源プラグを差し直してください。
		MAC アドレスフィルタリングなどの接続制限機能を利用している場合は、本製品のアクセスを許可してください。
		SSID やネットワークキーを入力した場合は、再度無線 LAN 設定をやり直してください。
TS-03	セキュリティ情報が間違っています。	入力したネットワーク設定が間違っている可能性があります。ネットワーク設定を再度確認してください。これらの情報がわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-04	本製品でサポートしていない認証方式、暗号化方法です。	無線 LAN アクセスポイントで使用されている認証方式、暗号化方法を、本製品ではサポートしていません。無線 LAN アクセスポイントの認証と暗号化方式を変更してください。
TS-05	SSID とネットワークキーの設定が間違っています。	無線 LAN アクセスポイントの SSID、ネットワークキーを確認してください。
TS-06	無線 LAN のセキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）の設定が間違っています。	無線 LAN のセキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）を確認して、再度無線 LAN 設定をやり直してください。 WEP を使用している場合、本製品では 1 番目の WEP キーのみ使用できます。
TS-07	WPS 実行している無線 LAN アクセスポイントが見つかりません。	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントを使用している場合、本体と無線 LAN アクセスポイントの両方の操作が必要です。無線 LAN アクセスポイントの操作方法は、お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
TS-08	WPS を実行している無線 LAN アクセスポイントが複数見つかりました。	近くで別の WPS の設定が行われています。干渉を避けるため、数分後に無線 LAN 設定をやり直してください。

故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）の「よくあるご質問（Q&A）」をチェックしてください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源をオフにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。

ネットワーク接続した状態で印刷できない、スキャンできないなどの問題があるときは、ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

プリント（印刷）のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	パソコンから印刷できない。	本製品の電源は入っていますか。画面にエラーメッセージが表示されていますか。	電源を入れてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。 ⇒ 49 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」
		印刷待ちのデータがありませんか。	印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。 • Windows® の場合 プリンターのアイコンをダブルクリックして画面を開き、[プリンター] から [すべてのドキュメントの取り消し] を行ってください。 <Windows® 10> スタートボタンを右クリック [コントロール パネル] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。 <Windows® 8> マウスをデスクトップ右下端に移動させ、メニューバーが表示されたら、[設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。 <Windows® 7> スタートボタンから [デバイスとプリンター] をクリックします。 <Windows Vista®> スタートボタンから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。 • Macintosh の場合 [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] - [プリントキューを開く...] をクリックします。 印刷データを選択して [×] をクリックします。

《第7章 こんなときは》

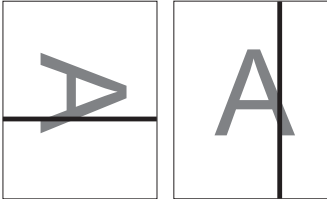
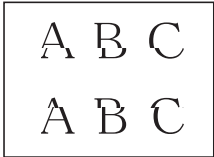
項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント (印刷)	パソコンから印刷できない。	通常使用するプリンターの設定になっていますか。	• Windows® の場合 プリンターアイコンにチェックマークがついているか確認してください。ついていない場合は、アイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックをつけます。 • Macintosh の場合 [プリンタとスキャナ] を開き、[デフォルトのプリンタ] を本製品にします。
	印刷速度が極端に遅い。	[色補正] または [画質強調] が設定されていませんか。	画質強調して印刷すると、通常より印刷速度が落ちます。もし、画質強調する必要がある場合は、次のように設定します。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、[拡張機能] タブをクリックし、[色補正] のチェックを外す。 • Macintosh の場合 カラー設定画面で [カラー詳細設定] から [画質強調] のチェックを外す。
		[ふちなし印刷] の設定になっていませんか。	ふちなし印刷をすると、通常よりも速度が落ちます。もし、ふちなし印刷する必要がある場合は、次のように設定します。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、[基本設定] タブをクリックし、[ふちなし印刷] のチェックを外す。 • Macintosh の場合 印刷設定画面で、[用紙サイズ] のプルダウンメニューから [縁なし] と付いていない用紙サイズを選ぶ。

印刷品質のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒ 46 ページ「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が動きません。電源の入 / 切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
		プリントヘッドがずれていませんか。	
		プリンタードライバーの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
		インクカートリッジの有効期限が過ぎていませんか。	有効期限内のインクカートリッジをお使いください。
		本製品に取り付けられているインクカートリッジが、6ヶ月以上取り付けられたままになっていませんか。	開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	印刷の質が悪い。	純正以外のインクを使用していないですか。	4色とも純正インクカートリッジと交換して、ヘッドクリーニングを数回行ってください。ヘッドクリーニングを数回してもまだ印刷の質が悪い場合は、コールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
		用紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	用紙の厚さを確認してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第1章「使用できる用紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒76ページ「専用紙・推奨紙」
		用紙送り量がずれていませんか。	用紙送り量を補正してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「用紙送り量を補正する」
		室温が高すぎるか低すぎませんか。	印刷品質のためには、室温が20～33℃の状態でご利用になることをお勧めします。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第10章「仕様」－「温度」
	- 白紙が印刷される。 - 印刷がかすれる。 - 印刷が薄い。 - 白い筋が入る。 	プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒46ページ「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入/切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
		用紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	用紙の厚さを確認してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第1章「使用できる用紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒76ページ「専用紙・推奨紙」
	濃い筋が周期的に入る。 	用紙送り量がずれていませんか。	用紙送り量を補正してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「用紙送り量を補正する」
		きれいにコピーできない。	読み取り部が汚れていませんか。 スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒48ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
		プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒46ページ「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入/切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。

《第7章 こんなときは》

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	コピーが白紙のまま出てくる。	コピー原稿を裏返しにセットしていませんか。	原稿を正しくセットし、操作をやり直してください。 ⇒ 22 ページ「原稿のセット」
		プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒ 46 ページ「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入 / 切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
	コピーに黒い線が入る。 	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 48 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	- インクがにじむ。 - インクが乾くのにかかる時間がかかる。	用紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている用紙に合わせて、用紙タイプを設定してください。
		光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 15 ページ「用紙トレイ 1 に A4 の用紙をセットする」
	文字や罫線、画像がずれている、またはにじんで見える。 	プリントヘッドがずれていませんか。	罫線ずれチェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 47 ページ「罫線ずれ、文字ぶれを改善する」
	- 斜めに印刷されてしまう。 - 文字や画像がゆがんでいる。	用紙が用紙トレイに正しくセットされていますか。	用紙を正しくセットし直してください。 ⇒ 13 ページ「用紙のセット」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 36 ページ「用紙が前面に詰まったときは」手順 10
	印刷面の端や中央がかすむ。	本製品は、平らで水平な場所に置かれていますか。	本製品を平らで水平な場所に置いてください。
			印刷品質のチェックを行ってください。 ⇒ 46 ページ「印刷品質をチェックする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入 / 切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
	印刷面の下部が汚れる。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 48 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
印刷品質	印刷面の下部が汚れる	用紙ストッパーを確実に引き出していますか。	用紙ストッパーを確実に引き出してください。 ⇒ 15 ページ「用紙トレイ 1 に A4 の用紙をセットする」手順 ⑨ ⇒ 17 ページ「用紙トレイ 1 に A3 の用紙をセットする」手順 ⑩
	印刷面のうら側が汚れる。	プラテンが汚れていませんか。	プラテンを清掃してください。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 9 章「本体内部を清掃する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」
		排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 9 章「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面コピーや自動両面印刷のとき、用紙のうら面が汚れる。	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、用紙のうら面が汚れる場合があります。	【印刷設定オプション】をお試しください。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 9 章「印刷設定オプションを変更する」
			プリンタードライバの「用紙汚れの低減」機能をお試しください。 ⇒ ユーザーズガイド パソコン活用 & ネットワーク
	印刷した用紙が汚れたり、しみになったりする。	カールしている用紙や、厚すぎる用紙を使用していないですか。	弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 76 ページ「専用紙・推奨紙」 カールしていない用紙をご利用ください。また、用紙の厚さを確認してください。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「使用できる用紙」
		プリンタードライバの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
	印刷された用紙にしわがよる。	〔双方向印刷〕の設定になっていませんか。	お買い上げ時は、〔双方向印刷〕に設定されています。〔双方向印刷〕では、薄い用紙をご利用の場合など、用紙の種類によってはしわがよることがあります。〔双方向印刷〕を解除して印刷をお試しください。ただし、〔双方向印刷〕を解除すると、印刷速度は落ちます。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、〔拡張機能〕タブ、〔その他特殊機能〕、〔カラー詳細設定〕の順にクリックし、〔双方向印刷〕のチェックを外す。 • Macintosh の場合 印刷設定画面で〔拡張機能〕、〔その他特殊機能〕の順にクリックし、〔双方向印刷〕のチェックを外す。

給紙・排紙のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
給紙・排紙	ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が送り込まれていかない。	ADF カバーは確実に閉まっていますか。	ADF カバーを閉じ直してください。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用してください。
		原稿が折れ曲がったり、カールしたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスを使用してください。
		原稿が小さすぎませんか。	小さすぎる原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていますか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が斜めになってしまう。	ADF ガイドを原稿に合わせていますか。	ADF ガイドを原稿の幅に合わせてから原稿をセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていますか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	用紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起こる。	用紙がくっついていませんか。	用紙をさばいて入れ直してください。 ⇒ 13 ページ「用紙のセット」
		用紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。	用紙を押し込みすぎないでください。
		種類の違う用紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う用紙は取り除いてください。
		用紙のセット枚数に余裕がありますか。	用紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。用紙を 10 枚程度多めにセットしてください。
		用紙ストッパーを確実に引き出していますか。	用紙ストッパーを確実に引き出してください。 ⇒ 15 ページ「用紙トレイ 1 に A4 の用紙をセットする」手順 9 ⇒ 17 ページ「用紙トレイ 1 に A3 の用紙をセットする」手順 10
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 36 ページ「用紙が前面に詰まったときは」手順 10
		用紙トレイのコルクの部分が汚れていませんか。	コルクの部分を清掃してください。 ⇒ 48 ページ「用紙が重なって給紙されてしまうときは」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」
	光沢紙がうまく送り込まれない。	用紙トレイに光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
給紙・排紙	用紙が詰まる。	用紙が詰まっていませんか。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒36ページ「用紙が詰まったときは」
			紙詰まりを防ぐため、「用紙汚れの低減」機能をお試しください。 - コピー/メディアプリントの場合 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「印刷設定オプションを変更する」 - プリント（印刷）の場合 ⇒ユーザーズガイドパソコン活用＆ネットワーク
	用紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒43ページ「紙詰まりが解消しないときは」
	自動両面コピーや自動両面印刷のとき、用紙が何度も詰まる。	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「排紙ローラーを清掃する」
	印刷用紙が出てこない。	用紙は正しくセットされていますか。	用紙、本体カバーを正しくセットしてください。 ⇒13ページ「用紙のセット」
		用紙がなくなっていますか。	
		本体カバーまたはインクカバーは確実に閉まっていますか。	
		用紙が詰まっていませんか。	詰まった用紙を取り除いてください。 ⇒36ページ「用紙が詰まったときは」
		インクの残量は十分ですか。	インク残量を確認してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「インク残量を確認する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」

コピーのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	拡大/縮小で【用紙に合わせる】が機能しない。	セットした原稿が傾いていませんか。	セットした原稿が3°以上傾いていると、原稿サイズが正しく検知されず、【用紙に合わせる】が機能しません。原稿が傾かないようにセットし直してください。
		お使いの原稿によっては、原稿サイズが正しく検知されず、【用紙に合わせる】が機能しない場合があります。（色が濃い原稿、透明なフィルムなど）	お使いの原稿サイズ、用紙サイズに合わせて、【用紙に合わせる】以外の拡大/縮小設定にしてください。

スキャンのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
スキャン	ADF（自動原稿送り装置）を使ってきれいにスキャンできない。（黒い線が入る）	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒48ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

《第7章 こんなときは》

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
スキャン	スキャン開始時に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバーが選択されていますか。	Nuance PaperPort™14 をお使いの場合は、[デスクトップ] – [スキャン設定] をクリックして、ブラザー TWAIN ドライバー (TWBrother- モデル名 LAN) を選択してください。

メディアプリントのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
メディアプリント	写真の一部がプリントされない。	ふちなし印刷または画像トリミングが設定されていますか。	ふちなし印刷、画像トリミングを【しない】に設定します。

電話・ファクスのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
電話	電話がかかってきても本製品の着信音が鳴らない。	電話機コードが正しく接続されていますか。	電話機コードがしっかり接続されているか確認してください。
		電源が入っていますか。	電源が入っていますか。電源プラグを接続してください。
	電話を受けたときにすぐ電話が切れてしまう。	電話会社のナンバー・ディスプレイサービスを契約している場合、本製品も設定されていますか。	ナンバー・ディスプレイサービスを契約されている場合は、本製品のナンバー・ディスプレイ機能を設定する必要があります。 ⇒ 24 ページ「ナンバー・ディスプレイ機能を設定する」
	電話番号が本製品に表示されない。	ナンバー・ディスプレイサービスを契約されていますか。	電話会社 (NTT など) との契約が必要です (有料)。契約の有無をご確認の上、状況に合わせて再度設定をしてください。 ⇒ 24 ページ「ナンバー・ディスプレイ機能を設定する」
		ブランチ接続 (並列接続) していませんか。	正しく接続し直してください。 ⇒ かんたん設置ガイド
	本製品に接続されている電話機から電話をかけたとき、間違った相手にかかったり、正しくダイヤルされない。	お使いの電話の環境が影響している可能性があります。	受話器をあげて、発信音 (ツー音) を確認してからダイヤルしてください。
	リモコン機能の操作ができない	トーン信号 (ピッポッパッ) が出せない電話機からかけていませんか。	トーン信号の出せる電話機からかけ直してください。
		スマートフォンなどの携帯端末からかけていませんか。	トーン信号の出せる固定電話からかけ直してください。
ファクス	ファクス送信/受信ができない。	電話機コードが回線接続端子に差し込まれていますか。	電話機コードを回線接続端子に差し込んでください。
		回線種別の設定は正しいですか。	回線種別を正しく設定してください。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第2章「電話 / ファクス回線種別を設定する」
		本製品と接続している電話機が通話中ではありませんか。	本製品と接続している電話機を確認してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ファクス	ファクス送信/受信ができない。	ファクスを送信/受信できる相手とできない相手がありますか。	安心通信モードを設定してください。このとき、【標準】→【安心 (VoIP)】の順にお試しください。 ⇒ 69 ページ「安心通信モードに設定する」
		内線で本製品を接続していますか。	構内交換機 (PBX) をご利用の場合は、本製品が自動応答しない場合があります。特別回線対応の設定を【PBX】にしてください。 ⇒ 69 ページ「特別な回線に合わせて設定する」 それでも受信できないときは、コールセンター (お客様相談窓口) にご連絡ください。
		ひかり電話、インターネット電話や IP 電話など、IP 網を使用していませんか。(「050」で始まる電話番号の相手にかけた場合も含む)	ひかり電話、インターネット電話や IP 電話など、IP 網の状況によりファクス送信/受信ができないことがあります。IP 網を使わずに送信/受信してください。不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。 安心通信モードを設定してください。このとき、【標準】→【安心 (VoIP)】の順にお試しください。 ⇒ 69 ページ「安心通信モードに設定する」
ファクス送信	ファクスを複数枚送信できない。	リアルタイム送信を【オン】にしていますか。	リアルタイム送信を【オフ】にしてください。 ⇒ ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「原稿をすぐに送る」
		【オンフック】を押してファクスを送信していませんか。	【オンフック】を押さずに送信してください。
		カラーファクスを原稿台ガラスから送信していませんか。	カラーファクスを複数枚送るときは、ADF (自動原稿送り装置) をお使いください。 ⇒ 30 ページ「ファクスを送る」
	ファクスを送信できない場合がある。(IP 網を使用している場合)	電話帳機能を利用してファクスを送っていますか。	「0000」発信を行って、一般の加入電話 (NTT など) を選んでかけている場合は、「0000」や選択番号のあとに【ポーズ】を押してポーズ (約 3 秒間の待ち時間) を入れ、電話番号を入力してください。
		自動送信機能を利用していますか。	
		手動で「0000」発信によって一般の加入電話 (NTT など) を選んでかけていませんか。	「0000」や選択番号をダイヤルしたあと、少し待ってからダイヤルしてください。
	電話帳を使うと、ファクスが送信できない場合がある。	登録している電話番号の間に、ポーズ「p」が入っていませんか。	「p」を削除して登録してください。
	送信後、相手から受信したファクスに黒い線が入っていると連絡があった。	きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読み取り部の清掃をしてください。 ⇒ 48 ページ「スキャナー (読み取り部) を清掃する」
		相手のファクス機のプリンターのヘッドが汚れていませんか。	まず、本製品の読み取り部の清掃を行って、きれいにコピーが取れることを確認してから送信してください。 ⇒ 48 ページ「スキャナー (読み取り部) を清掃する」 それでも現象が変わらない場合は、相手のファクスの状態を調べてもらってください。

《第7章 こんなときは》

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ファクス送信	原稿サイズと違うサイズで送信される。	お使いの原稿によっては、原稿サイズが正しく検知されない場合があります。 (色が濃い原稿、透明なフィルムなど)	お使いの原稿サイズに合わせて、正しい原稿サイズに設定してください。
ファクス受信	ファクスを受信できない。	転送電話（ボイスワープ）の契約をしていませんか。	転送電話（ボイスワープ）の設定をしていると、電話とファクスはすべて転送先へ送られます。詳しくはご利用の電話会社にお問い合わせください。
	カラーファクス受信ができない。	【メモリ受信】の設定を【ファクス転送】【メモリ保持のみ】【PC ファクス受信】にしていませんか。	カラーファクスでは使えない受信設定があります。 • ファクス転送 • メモリ保持のみ • PC ファクス受信 この場合は、本製品で自動的に印刷されます。
		安心通信モードを【安心 (VoIP) 】にしていませんか。	カラーファクスを受信することはできません。 カラーファクスを受信するには、安心通信モードを【標準】または【高速】にしてください。 ⇒ 69 ページ「安心通信モードに設定する」
		残り少なくなっているインクがありませんか。	インクが残り少なくなるとカラーファクスの印刷ができません。カラーファクスを印刷するには、新しいインクカートリッジに交換する必要があります。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 9 章「インクカートリッジを交換する」
	きれいに受信できない。	電話回線の接続が悪いときに起こります。	相手に確認し、送信し直してもらってください。
		相手側の原稿に異常がありませんか（うすい、かすれなど）。	相手に確認し、送信し直してもらってください。
	自動受信できない。	呼出回数が多すぎませんか。	呼出ベル回数を 6 回以下に設定してください。 ⇒34ページ「呼出ベル回数を設定する（ファクスのとき着信音を鳴らさずに受信する）」
		メモリーがいっぱいではありませんか。	メモリーが不足しているとファクスが受信できない場合があります。メモリーに記録されているファクスメッセージを消去してください。
	2 枚に分かれて印刷される。	送信側の原稿が A4 より長くありませんか。	自動縮小の設定を【オン】にしてください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「自動的に縮小して受ける」
	受信したファクスが縮んでいる。	安心通信モードを【安心 (VoIP) 】に設定していませんか。	安心通信モードを【標準】または【高速】に設定してください。 ⇒ 69 ページ「安心通信モードに設定する」
	受信したファクスに白抜けした所がある。		
	ダイヤルインが機能しない。	本製品は、NTT のダイヤルインサービスには対応していません。	

ネットワークのトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ネットワーク	ネットワーク接続で、ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能を有効にすると、使用できない機能がある。	自動でインストールすると、本製品の接続先がノード名で設定されます。この場合、ファイアウォールの機能によっては接続できないことがあるため、ドライバーのインストールを最初からやり直してください。その際は、本製品の IP アドレスを固定してからインストールを行ってください。 インストール中、接続方法を選ぶ画面で、[無線 LAN (Wi-Fi)] または [有線 LAN (Ethernet)] をチェックしてください。[IP アドレスを指定して検索] をクリックし、本製品の IP アドレスを指定してください。本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。 • IP 取得方法の変更 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク • ネットワーク設定リストの印刷 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第9章「本製品の設定内容や機能を確認する」	

その他のトラブル

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
その他	電源が入らない。	 を押して電源をオンにしましたか。	 を押して、電源をオンにしてください。
		電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグをいったん抜き、もう一度確実に差し込んでください。それでも電源が入らない場合は、落雷などの影響で本製品に異常が発生した可能性があります。落雷故障は有償にて修理を承ります。
	操作をしていないのに、本製品が動き出す。	本製品は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	モノクロ印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなる。	本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷していなくてもインクが消費されます。	

ファクス通信で困ったときは

通信がうまくいかないときは、状況に応じて、以下の操作をお試してください。

エラーが発生したときのファクスの転送方法

【印刷できません】【初期化できません】などのエラーが解決しない場合は、本製品で受信したファクスを印刷できません。以下の方法でメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクス機かパソコンに転送できます。

別のファクス機に転送する

1 を押して、エラーメッセージを閉じる

2 を押す

3 【全てのメニュー】、【サービス】、【データ転送】、【ファクス転送】を順に押す

※発信元登録がされていないと転送ができません。

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

- 【受信データはありません】と表示されたときは、メモリーにファクスメッセージが残っていません。
- ファクス番号の入力画面が表示されたときは、メモリーにファクスメッセージが残っています。手順 **4** に進んでください。

4 転送先のファクス番号を入力し、【スタート】を押す

本製品と接続しているパソコンにファクスメッセージを転送する

1 を押して、エラーメッセージを閉じる

2 Brother Utilities を起動する

- Windows Vista®、Windows® 7 の場合
スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Brother] -  (Brother Utilities) の順にクリックします。
- Windows® 8 の場合
スタート画面またはデスクトップ上の  (Brother Utilities) をダブルクリックまたはタップします。
- Windows® 8.1 の場合
スタート画面の左下の  をクリックします。(タッチパネルをご使用の場合は、下から上へスワイプしても、アプリ画面が表示されます。)
アプリ画面が表示されたら  (Brother Utilities) をクリックまたはタップします。
- Windows® 10 の場合
スタートメニューから [すべてのアプリ] - [Brother] -  (Brother Utilities) の順にクリックします。

3 モデル名を選択する

4 ナビゲーションバーのメニューから、[パソコンからファクスを送受信する] - [PC-FAX 受信を起動] をクリックする

5 パソコンの画面の指示に従って操作する

- 本製品のメモリーに残っているファクスがパソコンに転送されない場合は

本製品が【PC ファクス受信】に設定されているかを確認してください。

「みるだけ受信」が設定されていない場合は、本体で印刷するかどうかを選択する画面が表示されます。【本体では印刷しない】を選んでください。

PC-FAX 受信を起動させたときにメモリーにファクスメッセージがあるときは、本製品の画面にパソコンに転送するかどうかを確認するメッセージが表示されます。【はい】を押すとすべてのファクスがパソコンに転送されます。

通信管理レポートを別のファクス機に転送する

- 1 を押して、エラーメッセージを閉じる

- 2 を押す

- 3 【全てのメニュー】、【サービス】、【データ転送】、【レポート転送】を順に押す

※発信元登録がされていないと転送ができません。

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

- 4 転送先のファクス番号を入力し、【スタート】を押す

回線環境を改善する

特別な回線に合わせて設定する

ファクスがうまく送信・受信できないときは、使用している電話回線の種類に合わせて以下の設定を行ってください。

- 1 を押す

- 2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【特別回線対応】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

- 3 回線種別を選ぶ

お使いの環境に合わせて、【一般 / PBX / 光・ISDN】から選びます。

- 4 を押して設定を終了する

お願い

- 【PBX】に設定すると、ナンバー・ディスプレイの設定が無効になります。【ナンバーディスプレイ】の設定を【あり】にするときは、【特別回線対応】の設定を【一般】にしてください。

安心通信モードに設定する

通信エラーが発生しやすい相手や回線でファクスをより確実に送信・受信したい場合は、【安心通信モード】の設定を変えます。

お買い上げ時は【高速】に設定されているので、【安心（VoIP）】に設定してお試しください。

- 1 を押す

- 2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【安心通信モード】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 【安心 (VoIP)】を押す

設定を戻すときは、【高速】または【標準】を選びます。

お願い

- 【安心 (VoIP)】に設定すると、カラーファクスの受信ができません。カラーファクスを受け取る機会が多い場合は、【標準】に設定してください。

4 を押して設定を終了する

-  【安心 (VoIP)】に設定すると、ファクスの送信・受信にかかる時間が、より長くなります。
-  【安心 (VoIP)】への設定は通信エラーの多発する特定の相手との通信時のみに限定して一時的に変更してください。通常は【高速】または【標準】に設定して使用してください。
-  IP 電話で通信エラーが発生する場合は、電話番号の前に「0000」（ゼロ4つ）を付けておかけください。このとき、通信料はNTTなどの一般の加入電話からの請求になります。ひかり電話をご利用の場合は、「0000」（ゼロ4つ）を付けてかけることができません。
-  ファクスの通信エラーは、本製品の設定以外に、以下のような要素から起こります。このため、本製品の設定だけでは、通信エラーを解消できないことがあります。
 - ・ 通信回線の品質
 - ・ 信号レベル
 - ・ 通信相手機の影響
 - ・ 屋内線の配線や接続している機器の影響

ダイヤルトーン検出の設定をする

話し中や番号間違いでないのに、ファクスが送信できない場合は、ダイヤルトーンの設定を変更することで、改善される可能性があります。

お願い

- 【検知する】に設定している場合、使用しているPBXやIP電話のアダプターによっては、発信できなくなる場合があります。その場合は【検知しない】に設定してください。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【ダイヤルトーン設定】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

3 【検知する】または【検知しない】を押す

4 を押して設定を終了する

現在の電話回線状態を確認する

現在の回線状態を診断し、結果を印刷することができます。

1 用紙をセットする

⇒ 15 ページ「用紙トレイ 1 に A4 の用紙をセットする」

⇒ 19 ページ「多目的トレイに A4 の用紙をセットする」

2 を押す

3 【全てのメニュー】、【ファクス】、【電話回線診断】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

画面に【電話回線の接続状況を診断し結果を印刷します 診断を開始しますか？ / はい / いいえ】と表示されます。

4 【はい】を押す

回線診断が始まります。診断が終わると、電話回線診断レポートが印刷されます。

初期状態に戻す

設定した内容をお買い上げ時の状態に戻したり、登録した情報をすべて消去したりできます。

機能設定を元に戻す

【機能設定リセット】

主に、「基本設定」や「初期設定」メニューから変更した内容やショートカットに登録した内容をお買い上げ時の状態に戻します。

電話帳・履歴・メモリー内のデータは消去されません。

お願い

- 通信待ちのファクスは消去されます。あらかじめ確認してください。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第6章「送信待ちファクスを確認・中止する」
- 外線使用中は、機能設定リセットを使用できません。電話を切ったあとに操作してください。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【機能設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

【再起動しますか？ 実行する場合は[OK]を2秒間押してください 実行しない場合は[キャンセル]を押してください／OK／キャンセル】と表示されます。

3 【OK】を2秒以上押す

設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。
画面の表示に従って、本製品の設定を行ってください。

ネットワーク設定を元に戻す

【ネットワーク設定リセット】

本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【ネットワーク設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

【再起動しますか？ 実行する場合は[OK]を2秒間押してください 実行しない場合は[キャンセル]を押してください／OK／キャンセル】と表示されます。

3 【OK】を2秒以上押す

ネットワーク設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。

電話帳・履歴・メモリーを消去する

【電話帳 & ファクスリセット】

本製品の以下の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- お客様の名前・電話番号
⇒ 35 ページ「送信したファクスに印刷される自分の名前と番号を登録する」
- 電話帳の内容
⇒ 32 ページ「電話帳に登録する」
- グループダイヤルの内容
⇒ ユーザーズガイド 応用編 第7章「グループダイヤルを登録する」
- 発信履歴（再ダイヤル機能）の内容
- ファクスの発信履歴、着信履歴の内容
⇒ ユーザーズガイド 応用編 第7章「発信履歴・着信履歴から電話帳に登録する」
- ファクス転送の設定
⇒ ユーザーズガイド 応用編 第6章「ファクスを転送する」
- 通信管理レポートの内容
⇒ ユーザーズガイド 応用編 第6章「通信管理レポートを印刷する」
- メモリーの内容（受信データも消去されます。）

お願い

- メモリーに受信したファクスデータも消去されます。未読のファクスがないかを確認してください。
⇒ ユーザーズガイド 応用編 第6章「メモリー受信したファクスを印刷する」

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【電話帳&ファクスリセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

【再起動しますか？ 実行する場合は[OK]を2秒間押してください 実行しない場合は[キャンセル]を押してください／OK／キャンセル】と表示されます。

3 【OK】を2秒以上押す

電話帳・履歴・メモリーが消去され、本製品が自動的に再起動します。

すべての設定を元に戻す

【全設定リセット】

本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

お願い

- 全設定リセットを実行すると、電話帳などの内容を元に戻すことはできません。あらかじめ、電話帳リストを印刷しておいてください。
⇒ ユーザーズガイド 応用編 第9章「本製品の設定内容や機能を確認する」

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【全設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

【再起動しますか？ 実行する場合は[OK]を2秒間押してください 実行しない場合は[キャンセル]を押してください／OK／キャンセル】と表示されます。

3 【OK】を2秒以上押す

設定した内容が消去され、本製品が自動的に再起動します。

画面の表示に従って、本製品の設定を行ってください。

こんなときは

停電になったときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。ファクスの送受信もできません。本製品のメモリーに保存されているデータは本製品内蔵のフラッシュメモリーに保存され、停電時も消去されません。

お願い

- 日付と時刻は設定し直してください。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第2章「日付と時刻を設定する」

 本製品に接続している電話機は、停電中でも使用できる機器もあります。詳しくは、お使いの電話機の取扱説明書をご覧ください。

本製品のシリアルナンバーを確認する

【製品情報】

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【製品情報】、【シリアル No.】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

画面に、本製品のシリアルナンバーが表示されます。

3 を押して確認を終了する

本製品のファームウェアのバージョンを調べる

【製品情報】

本製品の現在のファームウェアのバージョンを調べることができます。

1 を押す

2 【全てのメニュー】、【製品情報】、【ファームウェアバージョン】、【Main バージョン】を順に押す

キーが表示されていないときは、▲/▼を押して画面を送ります。

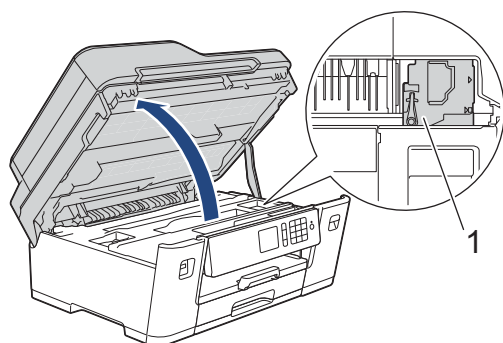
画面に、本製品のファームウェアバージョンが表示されます。

3 を押して確認を終了する

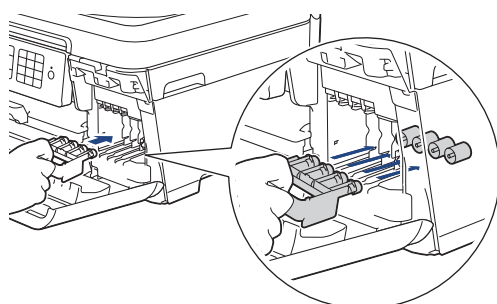
本製品を輸送するときは

引っ越しや修理などで本製品を輸送するときは、次の点に注意してください。

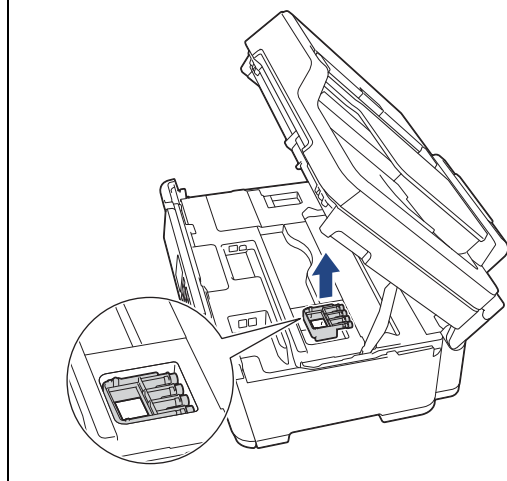
- 輸送時のインク漏れを防ぐため、プリントヘッド(1)が、図のように右端で止まっていることを確認してください。



- 本製品に接続しているコード・ケーブル類は取り外してください。
- インクカートリッジはすべて抜き取り、お買い上げ時にセットされていた保護部材を取り付けてください。保護部材がない場合は、何も装着していない状態で輸送してください。使いかけのインクカートリッジを同梱しないでください。

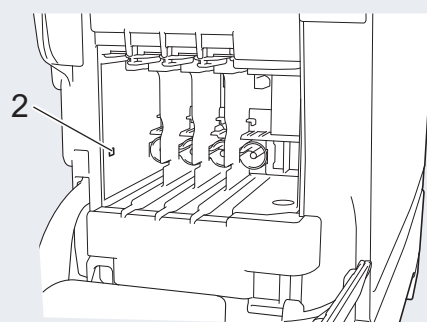
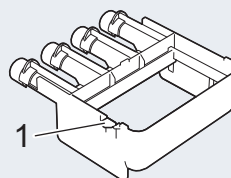


- 📁 保護部材は、使用開始時に、本体内部の格納スペースに保管するようお願いをしております。格納スペースをご確認ください。



重要

- 保護部材の突起(1)が、カートリッジのセット部内壁の溝(2)の位置までくるように、しっかり差し込んでください。確実にセットされていないと輸送時のインク漏れの原因となります。



本製品を廃棄するときは

本製品を廃棄する場合は、設定した内容や発信・着信履歴、メモリー内のファクスデータなど、保存されているすべての情報を消去し、お買い上げ時の状態に戻してください。

⇒ 72 ページ「すべての設定を元に戻す」

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所：産業廃棄物処理業者に委託してください。またはプラザーホームページを参照してください。
一般家庭：小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

索引

英字

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする	23
Brother Utilities	9
ControlCenter	28
innobella	76
JPEG プリント	26

あ行

アフターサービスのご案内	裏表紙
安心通信モード	69
イノベラ	76
インクカートリッジ	76, 79
印刷が汚い	46
印刷品質チェック	46
エラーメッセージ	49
お客様相談窓口	裏表紙

か行

画質が悪い	46, 48
紙が詰まったときは	36
関連製品のご案内	76
機能設定リセット	71
給紙ローラーの清掃	48
罫線ずれチェック / 補正	47
原稿が詰まったときは	43
原稿のセット	22
コールセンター	裏表紙
故障	57
コピー	27

さ行

再呼出ベル回数	34
サポートサイト	5
自動受信	34
自動送信	30
写真をプリントする（JPEG プリント）	26
受信モードの設定	33
手動受信	34
消去（電話帳・履歴・メモリー）	72
初期状態に戻す	71
シリアルナンバーの確認	73
スキャナー（読み取り部）の清掃	48
スキャンしたデータをパソコンに保存する	28
製品情報	73
全設定リセット	72
専用紙・推奨紙	76
操作パネル	10
操作パネルの角度を元に戻す	10

た行

ダイヤルトーン設定	70
タッチパネル	10
注文	79
通信エラーの解消（安心通信モード）	69
停電	73
電話回線診断	70
電話帳 & ファクスリセット	72
電話帳登録	32
電話帳を消去する	72
特別回線対応	69

な行

ナンバー・ディスプレイサービス	24
ネットワーク設定リセット	71

は行

廃棄	74
発信元登録	35
ファームウェアバージョンの確認	73
ファクス	
受信	33
送信	30
トラブル	64, 68
プリント	25

ま行

待ち受け画面	11
無線 LAN レポート	56
メディアプリント	26
メニュー画面	12
メモリーを消去する	72
元に戻す（リセット）	71

や行

輸送	74
用紙トレイの確認	21
用紙トレイの設定	20
用紙のセット	
多目的トレイ	19
用紙トレイ	15, 17
用紙サイズと向き	13
用紙のトラブル 用紙が詰まった	36
呼出ベル回数	34

ら行

履歴を消去する	72
---------	----

関連製品のご案内

innobella

innobella（イノベラ）とは、ブラザーの純正消耗品のシリーズです。
 名前は、innovation（イノベーション：英語で「革新」）と Bella（ベラ：イタリア語で「美しい」）の 2 つの言葉に由来しています。革新的な印刷技術により、美しく鮮やかな印刷を実現します。
 特に、写真のプリントには「イノベラ写真光沢紙」のご利用をお勧めします。イノベラインクと合わせてお使いいただければ、鮮やかでキメの細かい発色、艶やかな超高画質の写真に仕上がります。
 高い印刷品質を維持するためにも、イノベラインク、イノベラ写真光沢紙およびブラザー純正の専用紙をご利用ください。



消耗品

インクや用紙などの消耗品は、残りが少なくなったらなるべく早くお買い求めください。本製品の機能および印刷品質維持のため、下記の弊社純正品または推奨品のご使用をお勧めします。純正品は、弊社公式直販サイト「ブラザーダイレクトクラブ」でもご購入になれます。詳しくは、⇒ 79 ページをご覧ください。

インクカートリッジ

種類	型番
ブラック（黒）	LC3117BK、LC3119BK（大容量）
イエロー（黄）	LC3117Y、LC3119Y（大容量）
シアン（青）	LC3117C、LC3119C（大容量）
マゼンタ（赤）	LC3117M、LC3119M（大容量）
4 個パック [ブラック（黒）/イエロー（黄）/シアン（青）/マゼンタ（赤）各 1 個]	LC3117-4PK、LC3119-4PK（大容量）

- 本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2 回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印刷可能枚数が少なくなります。
- 純正品のブラザーインクカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

専用紙・推奨紙

用紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA3（A3）	250 枚入り
		BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA3（A3）	20 枚入り
		BP71GA4（A4）	20 枚入り
		BP71GLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP71GLJ100（L 判）	100 枚入り
		BP71GLJ300（L 判）	300 枚入り
		BP71GLJ500（L 判）	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA3（A3）	25 枚入り
		BP60MA（A4）	25 枚入り

- 最新の専用紙・推奨紙については、ホームページ（support.brother.co.jp）をご覧ください。

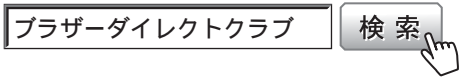
Memo

Memo

消耗品などのご注文について

純正消耗品は家電量販店でお買い求めになれます。また、弊社の直販サイト「ブラザーダイレクトクラブ」では、インターネットやお電話によるご注文を承っております。

● インターネットによるご注文

 direct.brother.co.jp	 公式直販サイト ダイレクトクラブ スマートフォンなどの携帯端末からは、上記の二次元コードを読み取ってアクセスしてください。
---	---

● お電話によるご注文

フリーダイヤル：☎ 0120-118-825

(土・日・祝日、弊社指定休日を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時)

消耗品はブラザー純正品をお使いください

印刷品質・性能を安定した状態でご使用いただくために、ブラザー純正の消耗品及びオプションのご使用をお勧めします。純正品以外のご使用は、印刷品質の低下や製品本体の故障など、製品に悪影響を及ぼす場合があります。純正品以外を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。（純正品以外の全ての消耗品が必ず不具合を起こすと断定しているわけではありません。）純正消耗品について、詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

www.brother.co.jp/product/original/index.htm

インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内

ブラザーでは循環型社会への取り組みの一環として使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。環境保全のため、使用済みインクカートリッジの回収にご賛同いただき回収にご協力いただきますようお願い申し上げます。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

www.brother.co.jp/product/support_info/recycle/ink/index.htm

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q & A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー

検索

support.brother.co.jp

故障・トラブルかんたん診断

24時間対応のオンラインサービスです。選択肢に沿って進むことで、解決策が見つかります。万一、故障と診断された場合は、そのまま修理を申し込むことができます。



スマートフォン
からはこちら

ブラザーサポートナビ24

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp>

ブラザーコールセンター (お客様相談窓口)

0570-061017

ファクスや電話等の通信に関するトラブルの場合は、本製品を電話回線に接続して動作テストを行います。お問い合わせの際は、携帯電話などをご利用くださいますようお願いいたします。

受付時間：月～土 9:00～18:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

●製品ご購入後1年間無償保証いたします。

※この場合、修理料金を無償とし、運送料を含むその他費用はお客様の負担となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。 ※一部地域を除く

事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。

※本製品を修理にお出しいただくときは、本書の「本製品を輸送するときは」をご覧ください。

●5日以内に修理品を返送。

弊社到着後、5日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はおやめください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。(印刷物は2年です)

brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市長区瑞穂区苗代町 15-1



D009PK001-00
JPN
Printed in China
Version 0